

報告第 5 号

一般財団法人調布市市民サービス公社の経営状況について

地方自治法第243条の3第2項の規定により、一般財団法人調布市市民サービス公社の令和4年度収支決算及び令和5年度事業計画を別紙のとおり提出する。

令和 5 年 6 月 1 4 日

調布市長 長 友 貴 樹



令和4年度決算報告書及び  
令和5年度事業計画

一般財団法人調布市市民サービス公社

# 目 次

<b>令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告</b> .....	1
1 概要.....	1
2 基本方針に関する取組.....	2
3 事業実績.....	5
(1) 市民サービス事業.....	5
(2) 管理運営事業.....	6
4 役員・会議等に関する事項.....	25
(1) 役員等名簿.....	25
(2) 会議の開催.....	25
(3) 公告.....	27
令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支計算書.....	28
令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社正味財産増減計算書.....	31
令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社貸借対照表.....	33
財務諸表に対する注記.....	35
令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社財産目録.....	37
監査報告書.....	40
<b>令和5年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画</b> .....	41
1 基本方針.....	41
2 基本方針に基づく取組.....	42
3 事業内容.....	45
(1) 市民サービス事業.....	45
(2) 管理運営事業.....	51
令和5年度一般財団法人調布市市民サービス公社収支予算書.....	57

# 令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業報告

## 1 概要

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）では、令和4年度も引き続き、調布市（以下「市」という。）等からの受託事業におけるサービス向上等に取り組むとともに、市民雇用、障害者の就労機会の提供、市内事業者との連携といった取組を継続しながら、市民サービスの一翼を担っていることや市の監理団体としての位置付けも踏まえ、法人としての適切な責務や役割の遂行に努めました。また、令和4年度までを計画期間とする第2次中期経営計画に基づき、目標達成に向けた取組を推進する中で、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部については、取組の進捗に影響が生じました。そうした中、市と締結した災害時の協力に関する協定に基づき、対象施設において市と共同訓練を実施したほか、新型コロナウイルス感染症療養者への見守り支援に関する協定に基づき、療養者の自宅へ食料品等の配送（375世帯に配送）を行う等、市のパートナーとして尽力しました。

### (1) 法人経営に関する主な取組

ホームページを活用して、受託事業や公社としての取組、第2次中期経営計画の進捗状況等に関する情報提供を行ったほか、市議会への経営状況報告等を通じて、経営の透明性や認知度の向上に努めました。また、第2次中期経営計画に位置付けた取組の推進に当たっては、事務局・理事会・評議員会において、取組状況や課題を共有したほか、その後の取組についての議論等を行う中で、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点も踏まえつつ、目標達成に向けた適切な進捗管理に努めました。くわえて、令和5年度からスタートする第3次中期経営計画の策定に向けては、これまでの中期経営計画に関する取組成果を踏まえつつ、理事会・評議員会にて議論を進めました（令和5年3月策定）。

その他、障害者の直接雇用については、公社全体の雇用者増により、令和4年6月1日を基準とするハローワークへの報告では、法定雇用率2.3%を割り込みました（2.02%）。様々な就労体験の受入れについては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、19名を受け入れました。さらに、令和5年10月からスタートするインボイス制度への対応として、適格請求書発行事業者登録を行いました。

### (2) 事業実施に関する主な取組

受託事業については、引き続き、適切な実施に努めるとともに、ふじみ交流プラザ事業を新たに受託し、市民サービス事業（12事業）及び管理運営事業（9事業）を実施しました（受託事業決算規模：約5億9928万円）。

事業の実施に当たっては、市の事業所管課等と連携を図りながら、新たな受託事業等についても適切に対応しました。また、継続的な受託事業も含め、きめ細かな市民サービスの提供や効果的・効率的な対応のほか、適切な事務処理の推進に努める中で、市民雇用の推進や障害者団体及び市内事業者との連携にも継続的に取り組みました。その他、利用者の安全確保につなげるため、自衛消防訓練（2回/年）及び普通救命講習（1回/年）を実施しました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、市の事業所管課等と連携し、基本的感染対策を継続したほか、サービス向上や改善を目的とした利用者満足度調査は、期間や感染症対策に留意したうえで実施しました。

## 2 基本方針に関する取組

令和4年度においても、第2次中期経営計画における3つの取組の視点に基づく基本方針を掲げ、各種の取組を推進しました。

1つ目の「受託事業におけるサービス向上・充実，効率化の推進」については、引き続き、適切なサービス提供に努めたほか、新たな事業にも適切に対応しました。また、受託事業における効率化を推進する観点から、使用料等の回収・精査・納付業務の見直し、PDCAマネジメントサイクルによる業務の検証に取り組みました。なお、施設の維持保全等に関しては、営繕チームを中心として、市の事業所管課と情報を共有しながら適切な対応を図りました。

2つ目の「地域貢献の推進」については、引き続き、市民雇用の推進や障害者の雇用継続（法定雇用率の遵守）、障害者団体等との連携による障害者に対する就労機会の提供のほか、市内事業者への発注促進に取り組みました。

3つ目の「組織の活性化」については、人材育成方針を踏まえた正規職員に対するOJTや研修受講を推進しました。また、ホームページを活用した分かりやすい情報提供を通じて、透明性向上や認知度向上等に努めました。その他、調布市見守りネットワーク（みまもっと）の活動等を通じて地域の参加団体との情報交換を行いました。

それぞれの基本方針に基づく主な取組実績は、以下のとおりです。

※【 】内には、中期経営計画における実施計画の項目番号を示しています。

### (1) 受託事業におけるサービス向上・充実，効率化の推進

#### ア 受託事業におけるサービス向上・充実【1-1】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、サービスの向上・充実に資する取組の創意工夫、提案等に取り組みます。また、事業所管課等と連携しながら、新型コロナウイルス感染症対策も含め、受託事業において適切かつ迅速・柔軟な対応のほか、災害協定を踏まえた対象施設での訓練や備蓄品の準備などに取り組みます。サービスの向上に向けては、接遇研修や利用者満足度調査（対象：管理運営事業）を行います。

(ア) 新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、市の事業所管課等と連携を図り、利用者及び公社職員における基本的感染防止対策に努めつつ、従来の運営回復に努めました。そうした中、夏季の市民プールにおいては、更衣室などの密集を回避するため、ネット予約システムを活用し、人数制限や完全入替え制で対応しました。

(イ) 新たに受託したふじみ交流プラザ事業は、クリーンセンター跡地に建設された民間商業施設内であることも踏まえ、市と連携して開設準備にあたり、令和4年5月16日にオープンすることができました。また、11月からは、ネット予約システムを稼働し、更なる利便性向上に努めました。

(ウ) 災害協定を踏まえた市との防災訓練を、西部地域福祉センターにて行いました。また、ふじみ交流プラザにおいて、災害用備品（毛布、保存食・水、ラジオ、簡易トイレなど）の備蓄を進めました。

(エ) 管理運営事業における利用者満足度調査については、新型コロナウイルス感染拡大の動向に留意し、実施時期の判断や感染対策を行いながら、実施しました。なお、対面方式による接遇研修の開催が困難であったことから、対象施設従事者向けにテキスト配付による教育を行いました（対象110人）。

#### イ 受託事業における効率化の推進【1-2】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、市財政を取り巻く厳しい環境を踏まえ、コスト意識をより高める中で、創意工夫に基づき、継続的に業務効率の向上やコストの抑

制・縮減に資する取組を検討・実施します。また、公社から事業者への業務発注においては、引き続き、障害者団体等との連携に留意しながら、競争性の確保に取り組みます。

- (ア) 施設等で収納する使用料等の回収・精査・納付までの一連の業務については、従来からの警備会社への全面委託から、公社職員を中心とした方式に切り換え、経費縮減に努めました。
- (イ) 飛田給北自転車駐車場における照明を、蛍光灯からLED（35本）への交換を進め、電力量削減に努めました。
- (ウ) 機械式自転車等駐車場集中管理システムのソフトウェアを改修し、紙ベースでの使用料集計・精査方法からデジタルデータ活用による集計・精査方法に変更し、従事者の作業時間を大幅に短縮しました（例：月次処理は、1日要していた作業を約2時間に短縮）。
- (エ) 公社からの業務発注においては、競争性の確保を推進しました。なお、業務の委託における競争以外の発注については、公益社団法人調布市シルバー人材センターや障害者団体が主な発注先となっています。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
競争発注率* (発注金額)	29.6% (8,247万円)	29.3% (7,921万円)	34.0% (9,686万円)
シルバー人材センター及び 障害者団体を除いた場合	45.6%	42.8%	49.9%

※事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃等）に関する比率

#### ウ 受託事業における適切な事務処理の推進【1-3】

受託事業を仕様に基づいて着実に実施するため、それぞれの業務について定期的又は随時に進捗確認を行うことで、適切な対応を図ります。また、施設等で収納する使用料等の正確な取扱い及び期日までの納付のほか、公認会計士の指導を踏まえた、事業実施に関する適切な会計処理及び会計帳票類の充実を図ります。

- (ア) 事務局内における定期的なミーティング等を活用する中で、業務等に関する適切な情報共有や進捗管理に努めました。
- (イ) 施設等において収納した使用料等については、取扱方式\*を変更したうえで、適切な管理を行うとともに、それぞれの期日に応じた市への納付を確実に行いました。※イ(ア)参照
- (ウ) 業務執行や使用料等の取扱いに関する月次会計処理については、公認会計士による指導を受けつつ、適切な処理に努めました。

#### エ 受託事業に関する取組の検証【1-4】

事業所管課等と連携を図りながら、受託事業に関する現状の把握や課題の整理に基づく見直し、改善に取り組みます。また、公社内部においても、QC委員会を活用しながら、PDCAマネジメントサイクルに基づく受託事業の取組や進捗等の検証を行い、改善につなげます。

- (ア) 市の事業所管課等との打合せのほか、公社内部のQC委員会及び事業推進会議を通じて、受託事業における課題の共有やサービス向上等に向けた改善方策の検討を行いました。
- (イ) PDCAマネジメントサイクルを活用した受託事業の振り返りに基づく取組検証について、主な受託事業を対象に、QC委員会の中で年間工程表を活用して業務の進捗管理や効率化の観点からの実施方法等の改善を検討しました。

### (2) 地域貢献の推進

#### ア 市民雇用の推進【2-1】

市民との連携による協働を推進し、サービスの担い手として市民の力を生かす観点を踏まえ、感染症対策も含めた安全で良好な勤務環境の維持及び改善や、ホームページ等を活用した職員募集情報の提供により、女性の活躍推進の視点も持ちながら、市民雇用の推進します。

- (ア) 職員の募集に当たっては、市報やホームページ・SNS（ツイッター）を積極的に活用するとともに、調布エリアを中心に配布される民間媒体を活用した募集を行うことで市民雇用の推進しました（全体雇用者数は、令和3年度から12人増）。一方、市境の施設の受託や昨今の雇用情勢の変化等により、市民雇用率は低下しました。

(各年度の3月31日時点)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民雇用率【全体】 (市民雇用者数)	88.3% (151人)	88.1% (148人)	85.6% (160人)
当該年度の新規雇用 における市民雇用の状況	92.9% (13人/14人)	94.4% (17人/18人)	71.1% (27人/38人)
市民雇用率【施設等】 (市民雇用者数)	91.3% (126人)	90.2% (119人)	86.8% (132人)

- (イ) 年次有給休暇の取得促進や定時退社の励行のほか、熱中症対策の推進等に加え、新型コロナウイルス感染症対策も含め、良好な勤務環境の維持・改善に取り組みました。
- (ウ) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、事務局ではテレワーク勤務の推進を図りました。

イ 障害者の就労機会の提供【2-2】

障害者の社会参加を支援するため、福祉作業所等と連携しながら、障害者団体への継続的な業務発注や新たな業務発注の検討に取り組みます。また、関係機関等と連携を図りながら、公社における障害者の就労の継続を推進します。

- (ア) 市内の障害者団体と連携を図りながら、障害者に対する継続的な就労機会の場の提供（メール業務や清掃業務等の発注）に努めました。
- (イ) 障害者団体への新たな業務発注について、ふじみ交流プラザ事業において、市の事業所管課との協議を進めました（令和5年度から施設内装飾について協力依頼予定）。
- (ウ) 関係機関と連携を図りながら、事務局勤務の障害者雇用に継続的に取り組みました。

ウ 市内事業者との連携の推進【2-3】

地域経済の発展に寄与する観点から、受託事業を事業者と連携して実施する際には、「協力事業者登録制度」の活用・周知を図りつつ、市内事業者への発注を推進します。

- (ア) 受託事業の実施における公社からの業務発注に、市内事業者との連携を推進しました。

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市内事業者発注率* (発注金額)	85.6% (2億3,833万円)	86.0% (2億3,221万円)	89.8% (2億5,557万円)

\*事業費のうち、事業委託費（運営、調査点検、警備、修繕、清掃等）に関する比率

- (イ) 市内事業者との連携を推進するため、引き続き、協力事業者登録制度\*の活用を図りました。引き続きホームページでも協力事業者登録制度の概要等を公開しました。なお、令和4年度においては、3件の新規登録がありました（令和5年3月31日現在の登録事業者157社（前年度から3増）、うち市内事業者95社（前年度から1増））。

\*公社の契約における安定性・効率性の確保を目的に、市内事業者を主な対象として、公社からの受注を希望する事業者を一定の審査を経て登録する制度

エ 就労体験に関する取組の推進【2-4】

受託事業の実施や法人運営等の機会を活用して、調布市教育委員会との連携による中学生の職場体験、ちょうふ若者サポートステーションと連携した若者の就労体験、関係機関と連携した障害者の就労体験の受入れ等、体験者の状況に応じて様々な主体と連携した就労体験に関する取組を推進します。

- (ア) 「ちょうふ若者サポートステーション」と連携した就業体験については、若者の就業につなげる取組をサポートする観点から希望者の受入れ体制を整え、5名を受け入れました。
- (イ) 市が行う市立中学校の生徒を対象とした職場体験事業への協力については、中学生の受入れを通じて社会性や職業観、勤労観を養ってもらえるよう受入れ体制を整えていましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、調布市教育委員会としての事業が中止となりました。
- (ウ) 障害者就労支援センターと連携した障害者の職場体験については、上半期2名、下半期2名の4名を受け入れました。
- (エ) 特別支援学校から障害者の職場体験を10名受け入れました。1名については、職場体験

にて公社での就労の見通しがついたことから、令和5年度にトライアル雇用に繋げる予定となっています。

### (3) 組織の活性化

#### ア 情報提供の推進【3-1】

経営の信頼性・透明性の向上を図るため、ホームページやSNSといった様々な媒体を活用し、市民における公社の認知度を高めるほか、受託事業におけるサービス向上の観点を踏まえ、適時適切で分かりやすい情報の提供や内容の充実に取り組みます。

(ア) 法人としての信頼性・透明性の向上に加え、認知度向上やサービス向上を図る観点を踏まえ、公社のホームページにおいて、公社の概要や事業計画及び事業報告、評議員会及び理事会の議事録、中期経営計画の取組状況等を掲載し、随時更新しました。

(イ) 令和4年第2回調布市議会定例会において、経営状況の報告（令和3年度事業報告、令和4年度事業計画）を行いました。

#### イ 地域や団体等との連携【3-2】

地域の一員として、法人としての存在意義や認知度の向上のほか、法人活動を発展させるため、地域で活動する多様な主体との顔の見える関係づくりに向けて、意見交換や情報共有など、地域や団体等との連携につながる取組を進めます。また、調布市見守りネットワーク（みまもっと）など、地域で取り組む活動や市における災害協定締結を踏まえた連携に取り組みます。

(ア) 調布市見守りネットワーク（みまもっと）の活動への参加を継続するとともに、参加団体等との意見交換会に参加し、理解を深めました。

(イ) 市とふじみ交流プラザを対象に災害時の協力に関する覚書を締結しました。また、市と西部地域福祉センターで共同訓練を行いました。

#### ウ 職員の育成・人材確保【3-3】

効率的で安定的な法人運営や事務局体制の強化を図るため、人材育成方針に基づく職員のスキルアップや職務に対する意欲の向上のほか、人事評価制度の試行に取り組みとともに、今後の職員体制の変化を見据えつつ、人材育成方針を改定します。また、公社業務のPRや良好な勤務環境の維持等を通じて、嘱託・臨時職員の安定的・継続的な確保に取り組みます。あわせて、中期経営計画に基づく取組を着実に推進していくに当たり、継続的に職員の地域貢献意識の醸成を図ります。

(ア) 人材育成に関する基本的な考え方を整理した人材育成方針に基づき、職員における業務知識やノウハウの継承のほか、各職員が作成したキャリアプランを踏まえ、各職員の状況に応じたOJTや研修の受講等を推進することで、スキルアップや職務意欲の向上を図りました。また、新たな中期経営計画策定を踏まえ、人材育成方針を改定しました。

(イ) 人事評価制度については、前年の管理職対象の試行実施を踏まえ、正規職員へ対象を広げ、運用を開始しました。

(ウ) 受託事業を安定的に実施していくため、様々な状況に応じて、嘱託・臨時職員の適切な募集・採用に取り組みました。

## 3 事業実績

### (1) 市民サービス事業

令和4年度は、12の事業に取り組みました（健康推進課所管の児童通学見守り事業は令和3年度で終了）。全事業で見ると収入額は、1224万円余の増額となりました。その要因は、市営住宅事業のリフォーム案件の増加、受動喫煙防止対策事業の夜間巡回業務追加によるものです。なお、収入に対する支出比率は、98.3%となりました。

No.	事業名	令和4年度収入額（円） （前年度比増減）	令和4年度支出額（円） （前年度比増減）	実績参照 ページ
1	市営住宅事業	25,783,000 (9,717,000)	25,783,000 (9,717,000)	7ページ

2	公金収納事務事業	8,368,800 (252,800)	7,977,596 (645,909)	8 ページ
3	スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業	6,180,000 (0)	5,616,342 (105,110)	9 ページ
4	児童通学見守り事業	1,046,812 (42,823)	861,361 (40,394)	10 ページ
5	一般廃棄物処理袋等交付事務事業	1,424,839 (15,840)	1,354,698 (38,308)	10 ページ
6	諸証明交付受付事業	4,662,000 (▲396,000)	4,510,973 (▲304,335)	11 ページ
7	各種メール事業	23,359,278 (15,673)	23,122,130 (675,788)	12 ページ
8	図書館メール事業	7,689,530 (36,346)	7,627,569 (10,764)	12 ページ
9	こころの健康支援センター事業	722,912 (2,973)	722,912 (2,973)	13 ページ
10	公金輸送事業	2,187,600 (692,957)	2,155,273 (727,037)	13 ページ～ 14 ページ
11	受動喫煙防止対策事業	19,049,000 (1,836,000)	19,049,000 (1,836,000)	15 ページ
12	図書館分館等整備事業	169,200 (39,000)	169,200 (39,000)	15 ページ
	合計	100,642,971 (12,247,912)	98,950,054 (13,526,448)	

## (2) 管理運営事業

令和4年度は、ふじみ交流プラザ事業（協働推進課・高齢者支援室）を受託したことから9の事業に取り組みました。全事業でみると収入額は、3369万円余の増額となりました。その要因は、ふじみ交流プラザ事業の受託、管理施設の最低賃金見直しによるものです。なお、収入に対する支出比率は、97.9%となりました。

No.	事業名	令和4年度収入額（円） （前年度比増減）	令和4年度支出額（円） （前年度比増減）	実績参照 ページ
1	自転車等駐車対策事業	267,205,000 (624,000)	263,466,956 (318,176)	16 ページ～ 18 ページ
2	自動車駐車場事業	37,822,000 (▲711,680)	37,436,198 (330,556)	19 ページ
3	体育施設事業	83,006,000 (0)	83,006,000 (17,638,443)	20 ページ
4	地域福祉センター事業	66,767,000 (1,967,000)	65,713,674 (3,858,429)	21 ページ
5	青少年交流館事業	6,005,000 (437,000)	5,830,466 (933,426)	22 ページ
6	教育会館事業	3,820,000 (▲12,000)	3,353,643 (301,074)	22 ページ
7	市民農園事業	7,161,000 (835,000)	7,161,000 (835,000)	23 ページ
8	せんがわ劇場事業	10,546,000 (1,899,000)	10,546,000 (1,899,000)	23 ページ
9	ふじみ交流プラザ事業 （新規：協働推進課・高齢者支援室）	28,658,000 (28,658,000)	23,820,794 (23,820,794)	24 ページ
	合計	510,990,000 (33,696,320)	500,334,731 (49,934,898)	

# 【市民サービス事業実績】

## 1 市営住宅事業

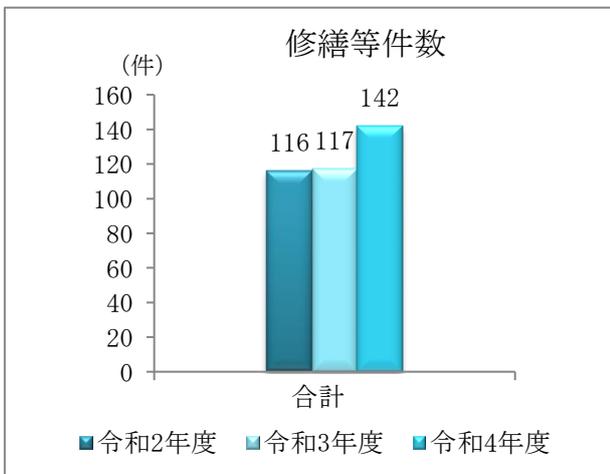
快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅（シルバーピア）5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修等の業務を効率的に行います。

＜事業費決算額＞ 令和2年度：20,334千円 令和3年度：16,066千円 令和4年度：25,783千円

- ・市の事業所管課からの指示に基づく修繕等は、142件（前年度と比較して25件増加）となりました。そのうち居住者の退去に伴うリフォームについては15件（前年度と比較して5件増加）となりました。
- ・修繕については、市の事業所管課や協力事業者、公社営繕チームと連携しながら迅速な対応に努めました。また、リフォームについては、事業所管課と公社営繕チームにおいて仕様を明確にし、協力事業者と連携しながら効率的に業務を実施しました。
- ・今後も引き続き、修繕の迅速かつ効率的な実施、リフォームにおける仕様の明確化や協力事業者への発注における透明性の確保に努めます。

(市)：市営住宅， (シ)：シルバーピア

施設名	修繕等件数（件）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
八雲台（市）	21	14	20	6
深大寺（市）	15	18	16	△ 2
富士見第1（市）	14	21	24	3
山野（市）	12	4	9	5
富士見第2（市）	18	20	27	7
調中前（市）	11	16	17	1
下石原（市）	19	20	17	△ 3
深大寺（シ）	2	1	2	1
柴崎（シ）	3	0	6	6
せせらぎ（シ）	1	1	3	2
国領3丁目（シ）	0	1	0	△ 1
調布染地（シ）	0	1	1	0
合計	116	117	142	25



注：本ページ以降の事業実績データ上の収納金額及び使用料は、1,000円未満を四捨五入しているため、実収納金額及び実使用料とは差額が生じる場合があります。  
また、施設の利用件数（有料）は、使用料を収納したものに該当する件数となっています。

## 2 公金収納事務事業

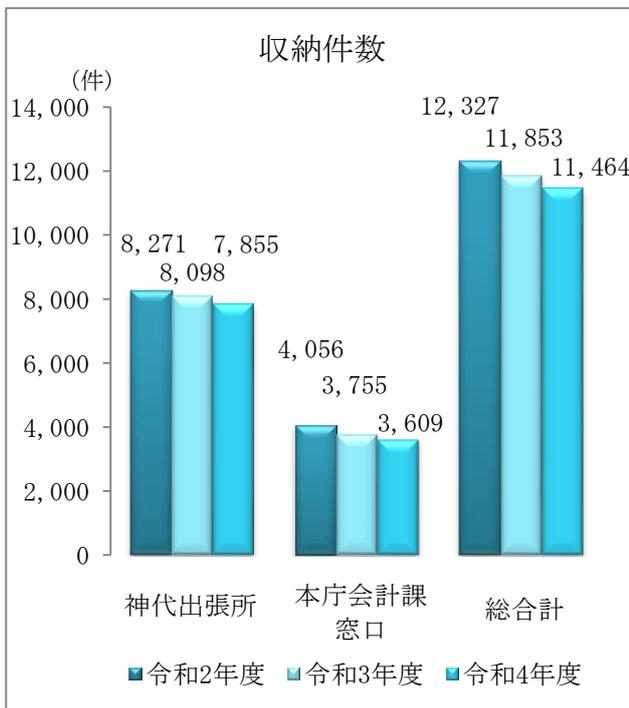
市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い（会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施）、安全かつ迅速に収納金等を市役所へ運搬します。

<事業費決算額> 令和2年度：7,451千円 令和3年度：7,332千円 令和4年度：7,978千円

- ・取扱収納件数及び収納金額については、前年度に比べて、窓口全体で収納件数は減少しましたが、収納金額は増加しています。
- ・口座振替，コンビニ決済に加え，ネット決済の利用も徐々に広がってきたことから，神代出張所や本庁窓口への納付件数が減少傾向となっています。
- ・今後も正確かつ適正な業務の遂行に努めつつ，更なる窓口サービスの向上に努めていきます。

(神)：神代出張所，(本)：本庁会計課窓口

区分	収納件数 (件)				収納金額 (千円)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
一般会計分(神)	4,488	4,312	4,203	△ 109	106,609	96,113	102,438	6,325
特別会計分(神)	3,723	3,706	3,602	△ 104	49,486	50,395	50,388	△ 7
雑部金会計分(神)	60	80	50	△ 30	356	522	433	△ 89
神代出張所合計	8,271	8,098	7,855	△ 243	156,451	147,030	153,259	6,229
一般会計分(本)	1,794	1,718	1,460	△ 258	47,756	44,998	44,157	△ 841
特別会計分(本)	2,232	1,975	2,120	145	26,681	23,014	22,282	△ 732
雑部金会計分(本)	30	62	29	△ 33	188	562	362	△ 200
本庁会計課窓口合計	4,056	3,755	3,609	△ 146	74,625	68,574	66,801	△ 1,773
総合計	12,327	11,853	11,464	△ 389	231,076	215,604	220,060	4,456



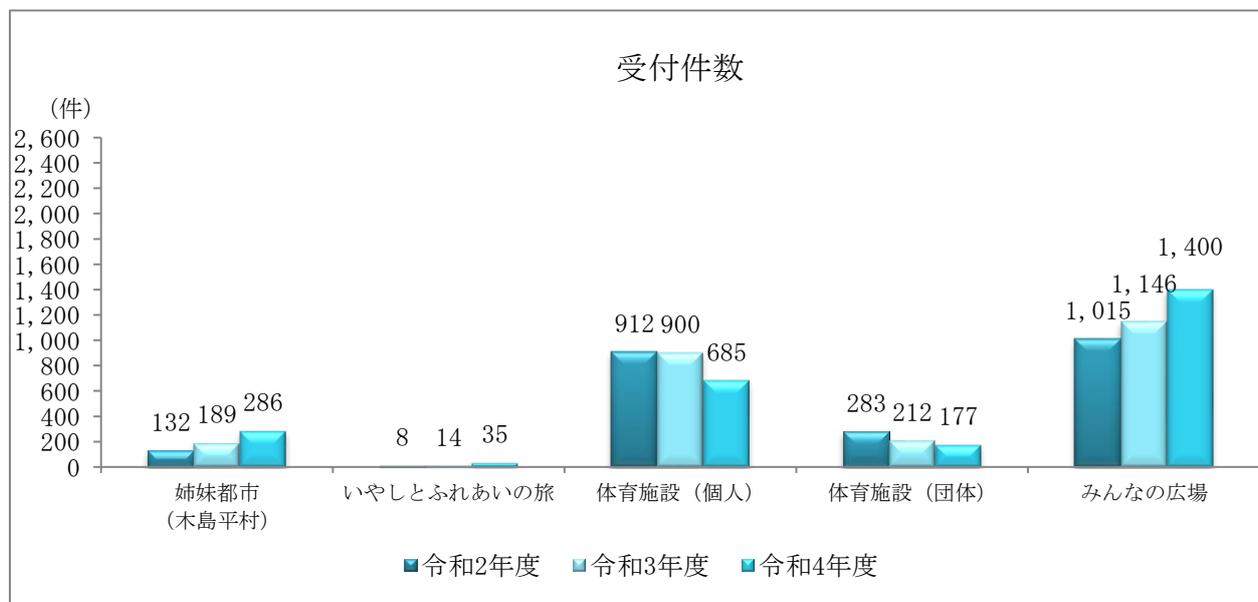
### 3 スポーツ・保養施設インフォメーションコーナー受付事業

市民の利便性の向上を目的として、スポーツ施設の利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付のほか、市民活動の場であるみんなの広場の貸出業務等を行います。

<事業費決算額> 令和2年度：5,558千円 令和3年度：5,511千円 令和4年度：5,616千円

- ・新型コロナウイルスの感染者減少に伴い、助成券発行件数は令和元年度の300件台の水準まで回復しました。
- ・みんなの広場の利用人数は感染者減少を受けて、若干の回復傾向が見られるものの、利用人数制限（テーブル数を8から4へ半減）を継続したことにより、令和元年度の2200件台の水準までは到達しませんでした。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、施設の消毒及び利用者の体調確認等を市の事業所管課の指示の下実施しました。
- ・今後も引き続き、各種受付等における適切な対応に努めていきます。

業務	内容	受付件数（件）			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
助成券発行	姉妹都市（木島平村）	132	189	286	97
	いやしとふれあいの旅	8	14	35	21
	合計	140	203	321	118
利用登録受付	体育施設（個人）	912	900	685	△ 215
	体育施設（団体）	283	212	177	△ 35
	合計	1,195	1,112	862	△ 250
利用受付	みんなの広場	1,015	1,146	1,400	254
	総合計	2,350	2,461	2,583	122



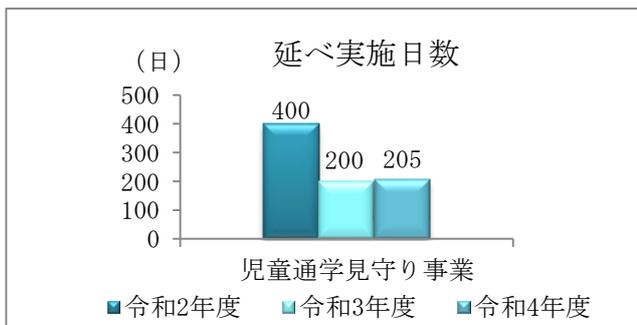
#### 4 児童通学見守り事業

児童の登校時における通学路の安全確保を目的として、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺において、通学する児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のための見守りを行います。

<事業費決算額> 令和2年度：1,368千円 令和3年度：821千円 令和4年度：861千円

- ・調和小学校の通学路の踏切周辺で、市の事業所管課が指定する日において、児童の交通誘導を行いました。見守り員を2名配置し、踏切の長時間遮断時に児童が駅構内を安全に通過できるように誘導を行いました。
- ・児童の誘導を行うに当たっては、積極的な声掛け・挨拶を励行しました。
- ・今後も引き続き、児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、登校時における児童の交通事故防止に努めていきます。

事業名	延べ実施日数（日）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
児童通学見守り事業	400	200	205	5



※令和2年度までは、若葉小学校との2箇所で行っていたため、実施日数は365を超えている。

#### 5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業

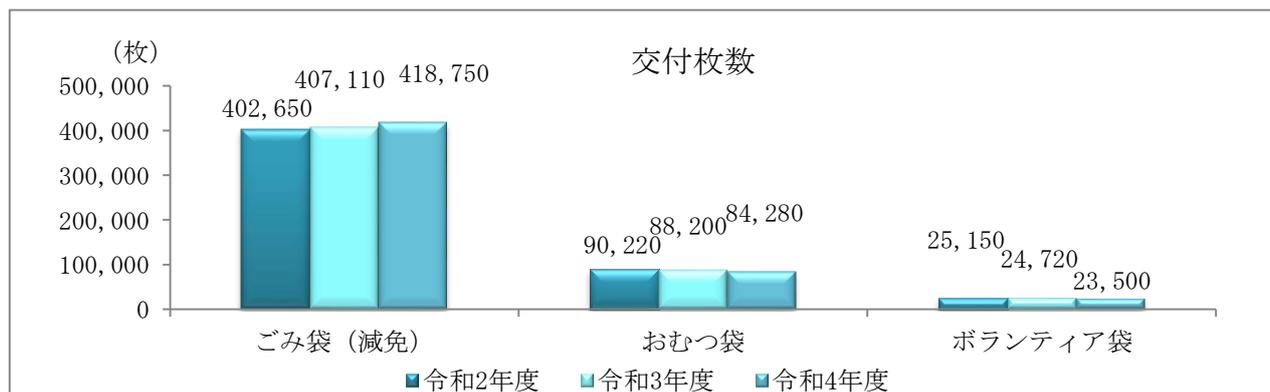
市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、家庭系ごみ指定収集袋（減免対象世帯の可燃用・不燃用、おむつ用及びボランティア用）を市民の申請に応じて交付します。

<事業費決算額> 令和2年度：1,328千円 令和3年度：1,316千円 令和4年度：1,355千円

- ・染地地域福祉センターにおいては施設の改修工事に伴い、8月～1月までの6箇月間交付業務を休止しました（受付窓口の再開に伴い、2月から交付業務再開）。
- ・ここ3年間の配布数は、区分にかかわらず、横ばいとなっています。
- ・今後も丁寧な窓口対応による円滑な交付と適正な在庫管理に努めていきます。

区分	交付枚数（枚）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
ごみ袋（減免）	402,650	407,110	418,750	11,640
おむつ袋	90,220	88,200	84,280	△ 3,920
ボランティア袋	25,150	24,720	23,500	△ 1,220
合計	518,020	520,030	526,530	6,500

※地域福祉センター10箇所にて実施。



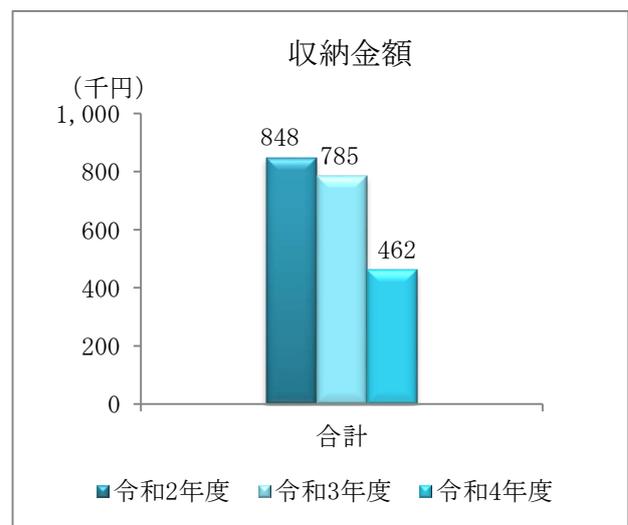
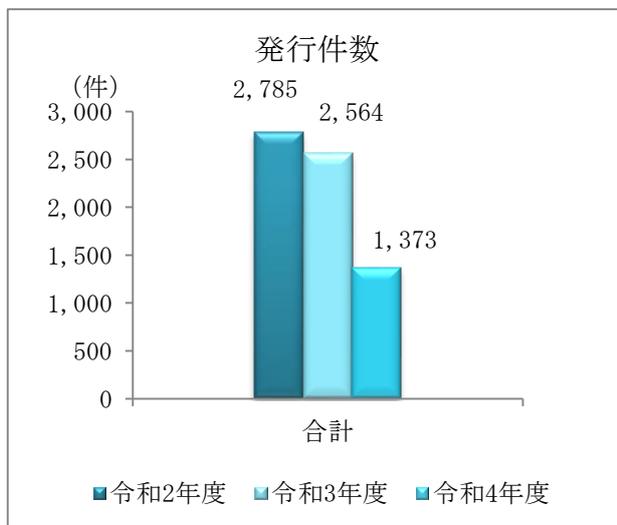
## 6 諸証明交付受付事業

近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。

<事業費決算額> 令和2年度：4,700千円 令和3年度：4,815千円 令和4年度：4,511千円

- ・両地域福祉センターとも発行件数及び収納金額が減少しました。特に染地地域福祉センターは8月～3月まで8箇月間の改修工事による休館の影響を大きく受けました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受付窓口や筆記用具等の消毒を継続しました。
- ・今後も引き続き窓口サービスの向上に努めていきます。

施設名	発行件数 (件)				収納金額 (千円)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
調布ヶ丘地域福祉センター	1,304	1,172	974	△ 198	421	388	344	△ 44
染地地域福祉センター	1,481	1,392	399	△ 993	427	397	118	△ 279
合計	2,785	2,564	1,373	△ 1,191	848	785	462	△ 323



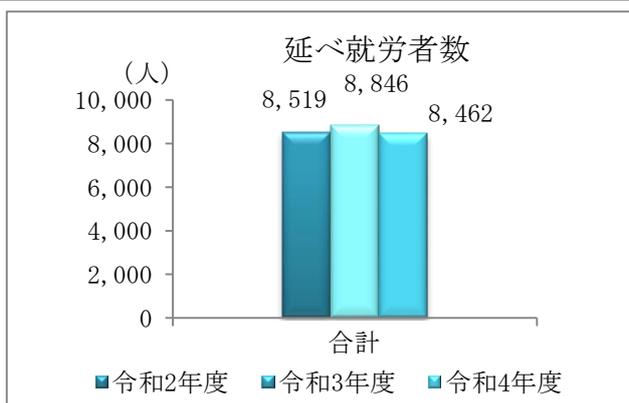
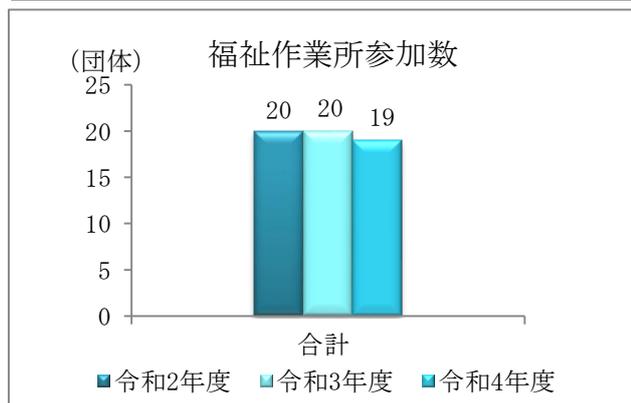
## 7 各種メール事業 [庁内、施設間、教育会館、都庁メール事業]

市役所内の各部署，施設間，教育会館及び都庁のメール便における文書等の効率的な集配や障害者の就労の場の確保・提供を目的として，市役所内の文書等を一括して取りまとめ，正確・迅速に集配業務を行うとともに，施設間，教育会館及び都庁の各メール便の運行管理や郵便物の收受・発送業務を行います。

<事業費決算額> 令和2年度：22,566千円 令和3年度：22,446千円 令和4年度：23,122千円

・各福祉作業所において，新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながらメール事業に従事しました。教育会館メールを担当していた1作業所が撤退しました。  
 ・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り，報告・連絡・相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。  
 ・今後も，調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら，円滑に業務を遂行するため，引き続き，綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	福祉作業所参加数 (団体)				延べ就労者数 (人)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
施設間メール事業	7	7	7	0	3,472	3,462	3,381	△ 81
教育会館メール事業	10	10	9	△ 1	4,542	4,876	4,592	△ 284
都庁メール事業	3	3	3	0	505	508	489	△ 19
合計	20	20	19	△ 1	8,519	8,846	8,462	△ 384



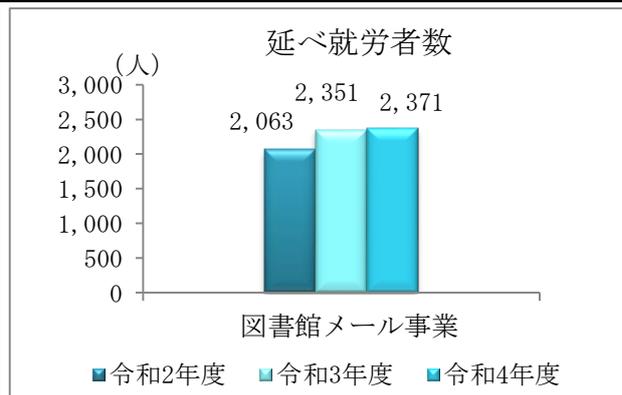
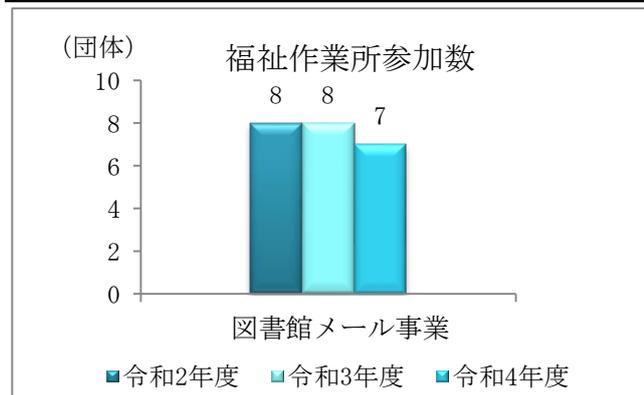
## 8 図書館メール事業

書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として，調布市福祉作業所等連絡会と連携し，書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し，日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。

<事業費決算額> 令和2年度：6,774千円 令和3年度：7,617千円 令和4年度：7,628千円

・福祉作業所の1作業所が撤退しました。延べ就労者人数は例年並みに推移しました。  
 ・調布市福祉作業所等連絡会と連携を図り，報告・連絡・相談を徹底することで円滑な業務の遂行に努めました。  
 ・今後も，調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら，円滑に業務を遂行するため，引き続き，綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	福祉作業所参加数 (団体)				延べ就労者数 (人)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
図書館メール事業	8	8	7	△ 1	2,063	2,351	2,371	20



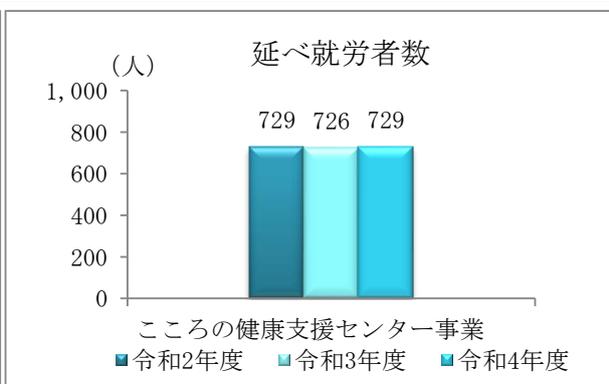
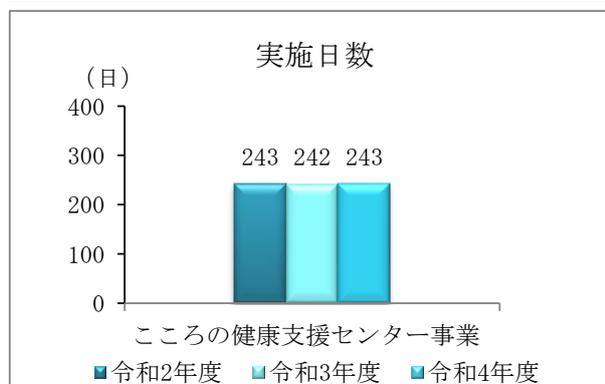
## 9 こころの健康支援センター事業

常に清潔な施設を維持することによる環境衛生、美観の確保及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。

＜事業費決算額＞ 令和2年度：723千円 令和3年度：720千円 令和4年度：723千円

・市の事業所管課が指定する日において、調布市福祉作業所等連絡会と連携して清掃等の業務を実施する中で、継続的に障害者の就労支援につなげました。  
 ・今後も、施設の環境衛生や美観の保持とともに、調布市福祉作業所等連絡会の障害者の自立支援を後押ししながら、円滑に業務を遂行するため、引き続き綿密な連絡調整に努めていきます。

事業名	実施日数（日）				延べ就労者数（人）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
こころの健康支援センター事業	243	242	243	1	729	726	729	3



## 10 公金輸送事業

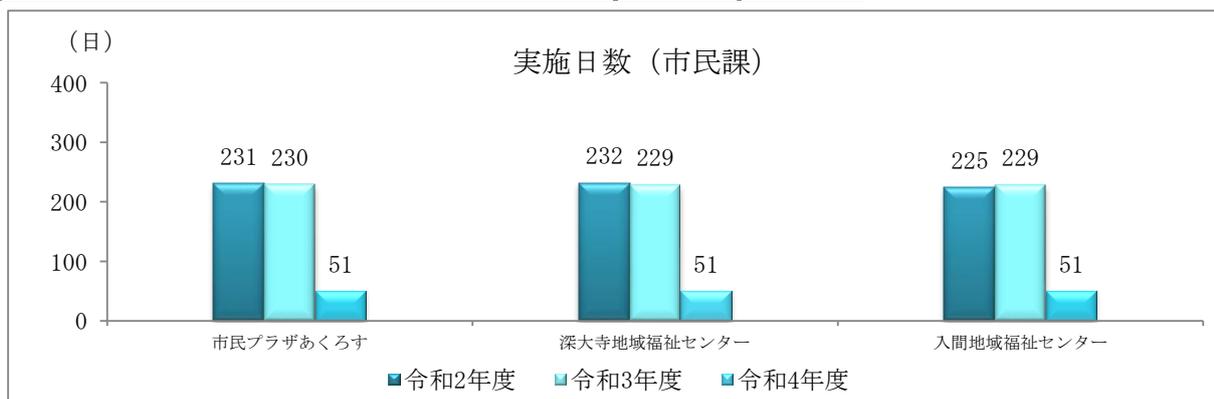
### (1) 市民課

安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として、市民プラザあくろす内並びに深大寺及び入間の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を、市役所及び神代出張所へ納付します。

＜事業費決算額＞ 令和2年度：1,017千円 令和3年度：1,063千円 令和4年度：1,944千円

・市の事業所管課が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速かつ正確な手数料等の納付に努めました。  
 ・令和4年4月から事務の効率化を目的に、手数料等の輸送を週1回（火曜日）に集約したことから、業務実施日数は、大幅に減りました。  
 ・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を図り、より安全かつ迅速かつ正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数（日）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
市民プラザあくろす	231	230	51	△ 179
深大寺地域福祉センター	232	229	51	△ 178
入間地域福祉センター	225	229	51	△ 178



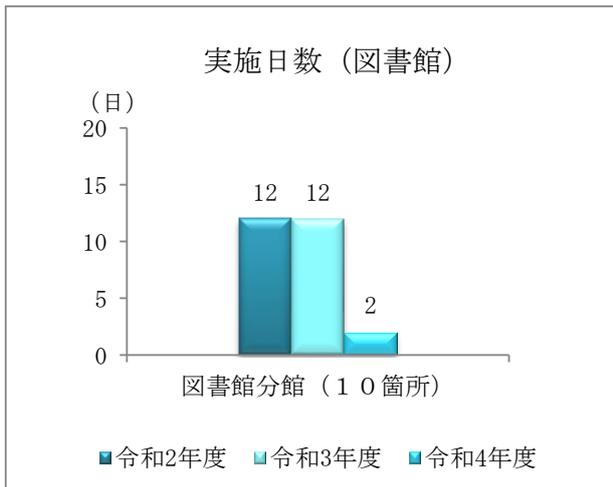
(2) 図書館

安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として、市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日に各分館から預かり、市へ納付します。

<事業費決算額> 令和2年度：369千円 令和3年度：365千円 令和4年度：211千円

- ・市の事業所管課が指定する日において、協力事業者と綿密に連絡調整を行いながら、安全かつ迅速かつ正確なコピー料金等の納付に努めました。
- ・令和4年4月から事務の効率化を目的に、コピー料金等の納付を年2回（10月・3月）に変更したため、業務実施日数は、大幅に減りました。
- ・今後も、協力事業者と綿密に連絡調整を行い、より安全かつ迅速かつ正確な業務の遂行に努めていきます。

施設名	実施日数（日）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
図書館分館（10箇所）	12	12	2	△ 10



## 11 受動喫煙防止対策事業

市内の京王線9駅周辺に設定されている路上等喫煙禁止区域を巡回し、路上等喫煙者に対する路上等喫煙禁止の周知、啓発及び表示看板等の維持管理を行います。

<事業費決算額> 令和2年度：17,278千円 令和3年度：17,213千円 令和4年度：19,049千円

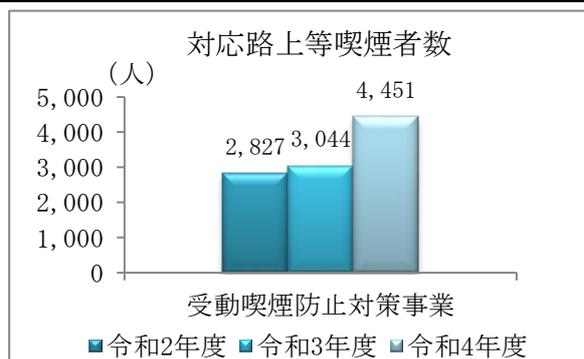
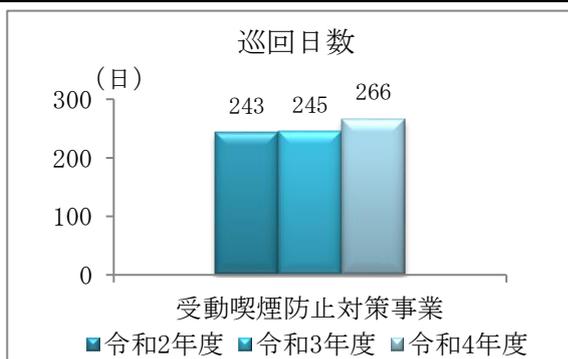
・市の事業所管課と連携を図り、路上等喫煙禁止区域での喫煙禁止や受動喫煙による身体への悪影響等に関する啓発及び表示看板等の維持管理を行い、市民が健康に暮らせるまちづくりに寄与しました。

・協力事業者と連携を図ることにより、広範囲にわたる路上等喫煙禁止区域における業務の適切かつ効率的な遂行に努めました。

・令和4年10月から調布駅周辺の夜間帯（木・金・土曜日の午後10時～午後12時）の巡回を開始し夜間の喫煙及び受動喫煙の防止に努めました。

・今後も、市の事業所管課と協議しながら地域の事情を考慮し、巡回場所や巡回時間、実施内容等の工夫により、一層の業務の効率化や本事業による成果の向上に努めていきます。

事業名	巡回日数（日）				対応路上等喫煙者数（人）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
受動喫煙防止対策事業	243	245	266	21	2,827	3,044	4,451	1,407



## 12 図書館分館等整備事業

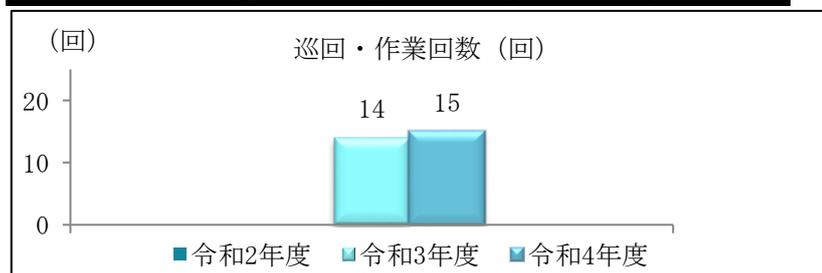
調布市立図書館分館等の5箇所（深大寺分館、緑ヶ丘分館、若葉分館、染地分館、高架下資料保存庫）において、施設の美観の保持等を目的として、敷地内の除草作業等を行います。

<事業費決算額> 令和3年度：130千円 令和4年度：169千円

・除草作業について、事業所管課と連携を図りながら、迅速かつ丁寧な作業を実施することにより、市民が快適に施設を利用できるよう努めました。

・今後も現場の状況等を踏まえつつ、市の事業所管課と連携しながら、巡回回数や作業内容等の改善を検討し、サービスの向上に努めていきます。

区分	巡回・作業回数（回）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
深大寺分館		2	3	1
緑ヶ丘分館		3	3	0
若葉分館		3	3	0
染地分館		3	3	0
高架下資料保存庫		3	3	0
合計		14	15	1



## 【管理運営事業実績】

### 1 自転車等駐車対策事業

市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、有料自転車等駐車場、暫定自転車等駐車場、自転車等保管所の管理運営及び自転車等の誘導・撤去を総合的に実施します。

<事業費決算額> 令和2年度：266,540千円 令和3年度：263,149千円 令和4年度：263,467千円

#### (1) 有料自転車等駐車場管理運営事業

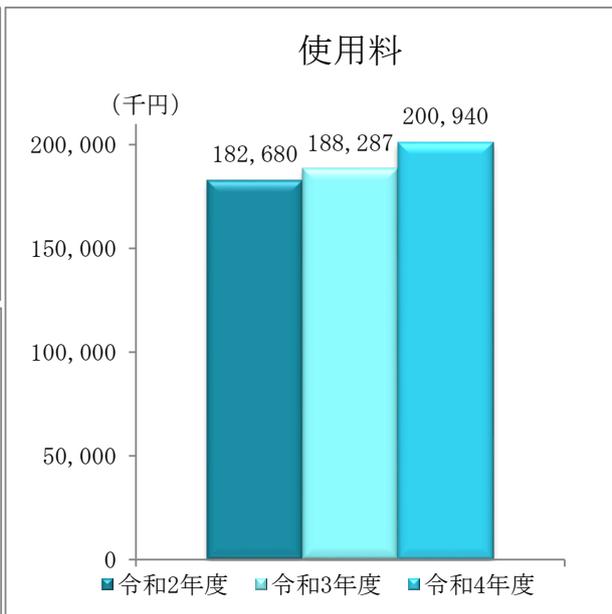
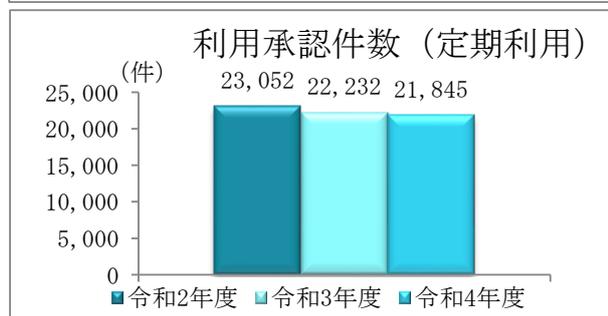
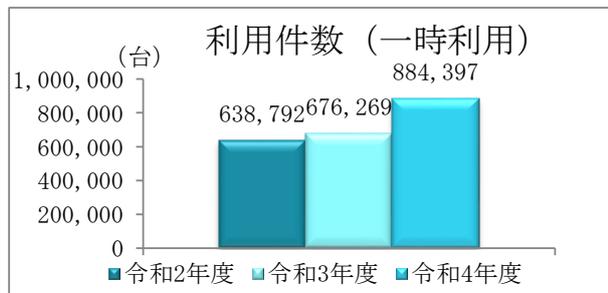
・調布南第3路上自転車駐車場の開設に向けて、事業所管課と連携し、適切に対応しました。  
 ・国領北自転車駐車場の機器更新（1箇所）に、事業所管課と連携し、適切に対応しました。  
 ・新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、施設の消毒等を継続的に実施しました。  
 ・自転車等駐車場等を活用したシェアサイクル事業については、公社の社会実証実験への参加は終了しましたが、事業所管課からの要請により、シェアサイクルスペース清掃などの協力支援を継続しました。  
 ・今後も市の事業所管課と連携を図りながら、課題を踏まえた迅速かつ適切な対応に努めるとともに、接遇及びサービスの一層の向上に努めます。

#### 【機械式自転車等駐車場】

施設名	区分	一時利用台数(台), 定期利用承認件数(件)				使用料(千円)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
仙 川 北 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	544	492	494	2	1,762	1,732	1,767	35
仙 川 南 自転車駐車場	一時利用	30,549	41,493	51,203	9,710	3,695	4,964	6,245	1,281
	定期利用	1,109	1,069	1,015	△ 54	3,808	3,644	3,541	△ 103
仙 川 南 第 2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	2,243	2,150	2,148	△ 2	13,241	12,918	13,028	110
つ つ じ け 丘 北 自転車駐車場	一時利用	12,052	12,556	12,920	364	1,594	1,685	1,736	51
	定期利用								
つ つ じ け 丘 北 第 2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	600	631	580	△ 51	2,194	2,346	2,321	△ 25
つ つ じ け 丘 北 第 3 自転車駐車場	一時利用	5,916	6,958	7,590	632	772	889	967	78
	定期利用	210	279	297	18	1,008	1,265	1,349	84
つ つ じ け 丘 北 第 4 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	128	142	147	5	815	930	915	△ 15
つ つ じ け 丘 南 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	632	476	420	△ 56	2,800	2,638	2,323	△ 315
つ つ じ け 丘 南 第 2 自転車等駐車場	一時利用	74,643				8,222			
	定期利用								
つ つ じ け 丘 西 第 2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	569	500	499	△ 1	1,940	1,804	1,884	80
柴 崎 東 自転車駐車場	一時利用	22,402	29,403	34,236	4,833	2,765	3,594	4,153	559
	定期利用	1,067	1,010	1,070	60	4,496	4,340	4,606	266
柴 崎 南 自転車等駐車場	一時利用	10,774	12,412	13,074	662	1,321	1,474	1,594	120
	定期利用	608	508	459	△ 49	2,323	1,899	1,804	△ 95
国 領 北 自転車駐車場	一時利用	4,115	5,388	7,219	1,831	473	623	833	210
	定期利用	422	297	270	△ 27	1,726	1,309	1,282	△ 27
国 領 東 路 上 自転車等駐車場	一時利用	37,701	42,442	43,942	1,500	4,736	5,294	5,480	186
	定期利用	1,946	1,781	1,451	△ 330	8,856	8,323	7,208	△ 1,115
国 領 西 自転車等駐車場	一時利用	37,511	39,068	42,261	3,193	5,446	5,479	5,806	327
	定期利用		180	434	254		884	2,160	1,276
布 田 東 路 上 自転車等駐車場	一時利用	7,186	8,738	9,611	873	876	1,076	1,188	112
	定期利用	388	378	329	△ 49	2,173	2,073	1,883	△ 190
調 布 南 第 1 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	2,129	2,019	1,953	△ 66	11,691	11,393	11,149	△ 244
調 布 南 第 2 自転車駐車場	一時利用	224,259	261,372	293,667	32,295	27,654	32,158	36,771	4,613
	定期利用								
調 布 南 第 3 路 上 自転車駐車場	一時利用			125,365	125,365			1,173	1,173
	定期利用								
調 布 東 第 1 路 上 自転車等駐車場	一時利用	16,239	16,623	17,405	782	2,858	2,847	2,955	108
	定期利用	436	449	401	△ 48	2,747	2,977	2,919	△ 58
調 布 東 第 2 路 上 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用	1,120	1,260	1,228	△ 32	4,251	4,932	4,837	△ 95
調 布 東 第 3 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用	1,511	1,599	1,768	169	5,617	6,322	7,355	1,033

施設名	区分	一時利用台数(台), 定期利用承認件数(件)				使用料(千円)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
調布西第1路上 自転車駐車場	一時利用	12,146	12,950	14,263	1,313	1,364	1,492	1,663	171
	定期利用	1,350	1,347	1,284	△ 63	3,862	4,077	4,064	△ 13
調布西第2路上 自転車等駐車場	一時利用	12,204	12,286	13,677	1,391	1,514	1,519	1,657	138
	定期利用	852	892	808	△ 84	3,485	3,739	3,586	△ 153
調布西第3 自転車等駐車場	一時利用	2,846	10,791	18,092	7,301	306	1,848	3,213	1,365
	定期利用								
調布西 オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用	28				255			
西調布北第1 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	144	159	170	11	819	854	887	33
西調布南第1 自転車等駐車場	一時利用	22,215	26,315	30,737	4,422	2,842	3,395	3,927	532
	定期利用	1,513	1,354	1,294	△ 60	5,084	4,544	4,276	△ 268
西調布南第2 自転車駐車場	一時利用								
	定期利用	518	490	500	10	2,726	2,795	2,709	△ 86
西調布南第3 自転車等駐車場	一時利用	25,690	32,603	35,696	3,093	3,196	4,002	4,479	477
	定期利用	336	336	391	55	1,606	1,660	1,738	78
飛田給北 自転車駐車場	一時利用	47,252	62,738	65,951	3,213	5,863	7,641	8,139	498
	定期利用	1,221	1,143	1,122	△ 21	6,231	6,198	5,834	△ 364
飛田給南 自転車等駐車場	一時利用								
	定期利用	119	133	123	△ 10	1,105	1,329	1,303	△ 26
京王多摩川 自転車等駐車場	一時利用	33,092	42,133	47,488	5,355	4,257	5,422	6,103	681
	定期利用	1,237	1,095	1,135	40	5,643	5,307	5,481	174
京王多摩川東 オートバイ駐車場	一時利用								
	定期利用	72	63	55	△ 8	662	653	649	△ 4
合計	一時利用	638,792	676,269	884,397	208,128	79,754	85,402	98,082	12,680
	定期利用	23,052	22,232	21,845	△ 387	102,926	102,885	102,858	△ 27
	計	661,844	698,501	906,242	207,741	182,680	188,287	200,940	12,653

- ※「調布西オートバイ駐車場」は、令和2年6月末で閉鎖されました。  
 ※「調布西第3自転車駐車場」が、令和2年8月1日に開設されました。  
 ※「つつじヶ丘南第2自転車等駐車場」は、令和2年12月末で閉鎖されました。  
 ※「調布南第3路上自転車駐車場」が、令和4年12月22日に開設されました。



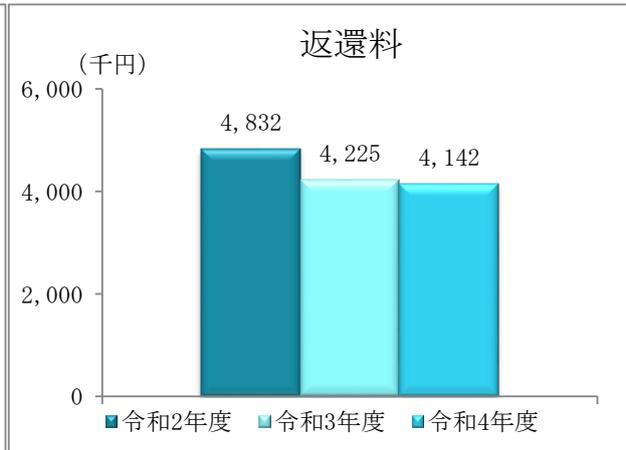
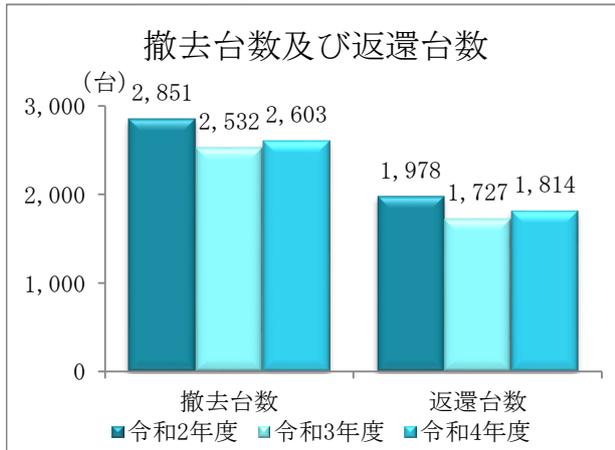
(2) 自転車等保管所管理運営事業及び自転車等誘導・撤去事業

- ・調布南第3路上自転車駐車場の整備が進められたことや適切な誘導・放置自転車撤去により、上石原自転車等保管所への撤去台数が減少しました。一方、つつじヶ丘自転車等保管所への撤去台数は、増加しました。
- ・問合せに24時間対応可能なコールセンターを活用し、迅速かつ適切な案内等に努めました。
- ・自転車等保管所での返還率（撤去台数に対する返還台数の割合）は、69.7%となりました。
- ・今後も、市の事業所管課と連携しながら、より効果的、効率的な放置自転車対策に努めます。

【自転車等撤去及び返還】

施設名	区分	撤去台数（台）				返還台数（台）及び返還料（千円）				
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	
上石原 自転車等保管所	自転車	1,640	1,504	1,354	△150	1,134	1,050	942	△108	
	オートバイ	8	6	7	1	6	5	5	0	
(返還料)	自転車					2,732	2,580	2,497	△83	
	オートバイ					30	25	25	0	
つつじヶ丘 自転車等保管所	自転車	1,189	1,016	1,226	210	827	667	855	188	
	オートバイ	14	6	16	10	11	5	12	7	
(返還料)	自転車					2,015	1,605	1,600	△5	
	オートバイ					55	15	20	5	
撤去台数	自転車	2,829	2,520	2,580	60	1,961	1,717	1,797	80	
返還台数	オートバイ	22	12	23	11	17	10	17	7	
合計	計	2,851	2,532	2,603	71	1,978	1,727	1,814	87	
返還料 合計	自転車					4,747	4,185	4,097	△88	
	オートバイ					85	40	45	5	
	計					4,832	4,225	4,142	△83	
						返還率	69.4%	68.2%	69.7%	1.5ポイント

※無料返還台数含む。



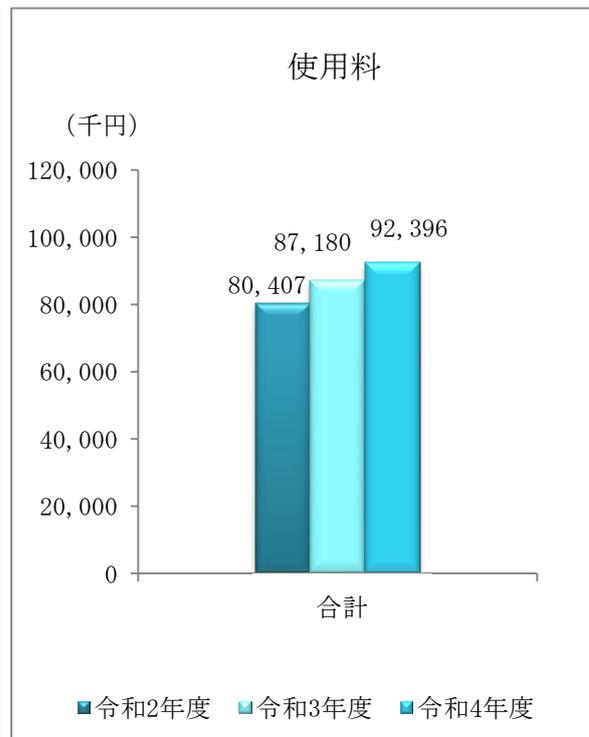
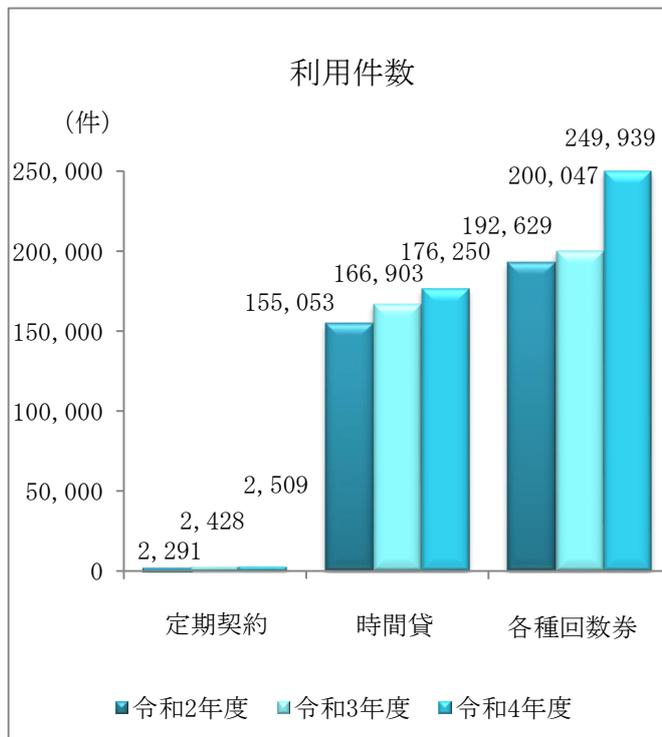
## 2 自動車駐車場事業

市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。

<事業費決算額> 令和2年度：37,476千円 令和3年度：37,106千円 令和4年度：37,436千円

・国領駅周辺の民間駐車場の閉鎖による影響もあり、定期契約者が増加しました。  
 ・新型コロナウイルス感染拡大が落ち着きつつあったことから、ココスクエア調布ビルの利用者が戻り、回数券の売上げ、利用件数とも増加しました。  
 ・今後も利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全確保に努めていきます。

区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
定期契約	2,291	2,428	2,509	81	42,150	44,394	46,332	1,938
時間貸	155,053	166,903	176,250	9,347	13,297	16,755	16,943	188
各種回数券	192,629	200,047	249,939	49,892	24,960	26,031	29,121	3,090
合計	349,973	369,378	428,698	59,320	80,407	87,180	92,396	5,216



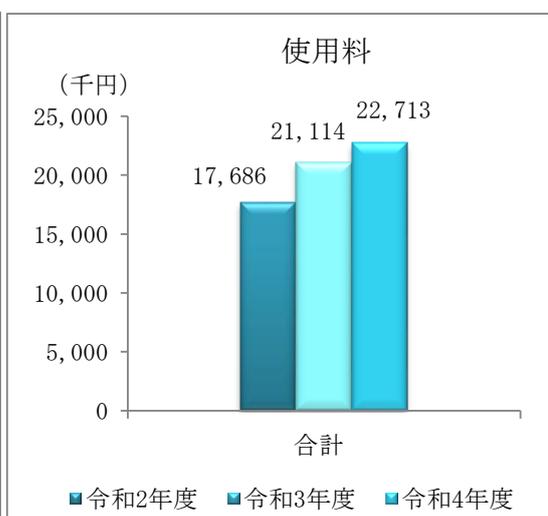
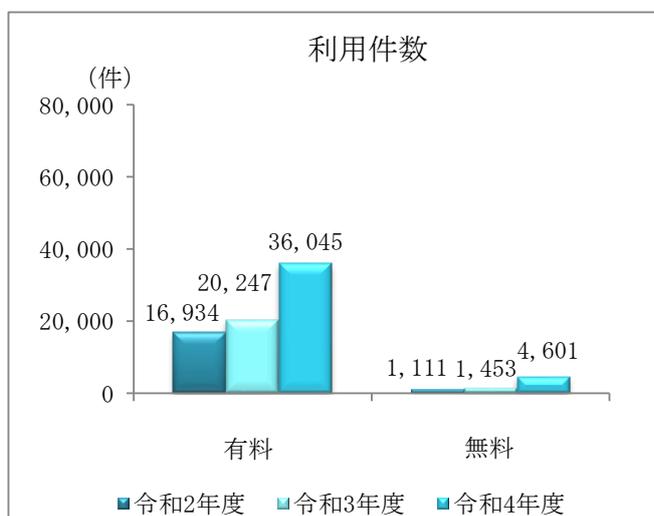
### 3 体育施設事業

市民等の体育，レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに，身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し，各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。

＜事業費決算額＞ 令和2年度：59,842千円 令和3年度：65,368千円 令和4年度：83,006千円

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により，令和2年度及び3年度は，夏季の市民プール開設は中止となりましたが，令和4年度は，市の事業所管課の指示のもと感染症対策（オンライン予約による事前予約制及び完全入替制）を実施し，開設しました。
- ・全体では，令和3年度と比較して，感染者数の落ちつきもあり，利用件数及び使用料が増加したものの，市民プールの入場制限の影響もあり，令和元年度の水準までは回復しませんでした。
- ・全施設の定期巡回（1回/月）に加え，市の事業所管課と連携したきめ細かな修繕等を実施しました。また，公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携した消防訓練を実施するなど，施設の適切な管理運営に努めました。
- ・今後も引き続き，利用者が快適に施設を利用できるよう，接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めていきます。

施設名	区分	利用件数（件）				使用料（千円）			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
市民プール	有料	0	0	10,685	10,685	0	0	1,170	1,170
	無料	0	0	152	152				
市民野球場	有料	331	406	407	1	490	565	563	△ 2
	無料	0	4	0	△ 4				
多摩川 テニスコート	有料	6,509	7,577	7,905	328	4,791	5,554	5,844	290
	無料	60	240	180	△ 60				
深大寺 テニスコート	有料	2,797	3,351	3,363	12	1,737	2,081	2,126	45
	無料	0	0	0	0				
緑ヶ丘 テニスコート	有料	3,615	4,337	4,159	△ 178	8,664	10,376	9,938	△ 438
	無料	0	0	0	0				
西体 調布館	有料	1,491	1,890	1,956	66	1,758	2,195	2,266	71
	無料	274	382	532	150				
調布 弓道場	有料	2,067	2,468	7,215	4,747	196	256	664	408
	無料	777	827	3,737	2,910				
調布 テニスコート	有料	124	218	355	137	50	87	142	55
	無料	0	0	0	0				
合計	有料	16,934	20,247	36,045	15,798	17,686	21,114	22,713	1,599
	無料	1,111	1,453	4,601	3,148				
	計	18,045	21,700	40,646	18,946	17,686	21,114	22,713	1,599



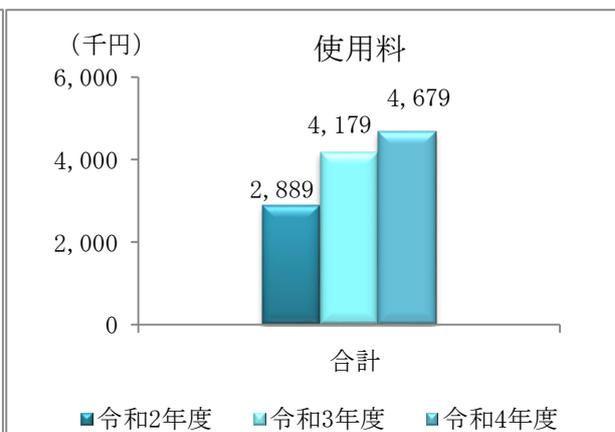
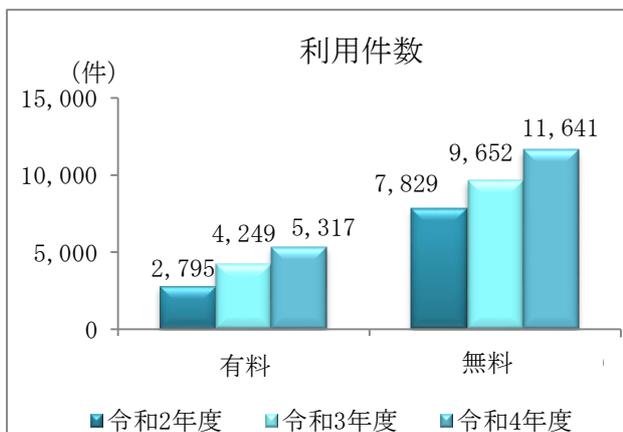
#### 4 地域福祉センター事業

地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるようにします。

<事業費決算額> 令和2年度：63,229千円 令和3年度：61,855千円 令和4年度：65,714千円

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況の落ち着きに伴い、全体的に利用件数が増加しました（染地地域福祉センターについては、改修工事の影響により減少）。
- ・令和3年度は中止になった地域福祉センター利用者懇談会が、令和4年度は例年通り2回開催され、令和5年度導入予定のネット予約システムについて利用者へ説明を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、施設内の清掃及び消毒を徹底して行いました。また、市の事業所管課の指示の下、施設の運用変更にも柔軟に対応し利用者への連絡・説明を迅速かつ的確に行いました。
- ・市との災害時における協力に関する協定書の締結を受け、対象施設である西部地域福祉センターにて、災害時における避難所開設手順などの訓練を行いました。
- ・今後も利用者が快適に施設を利用できるよう、接遇をはじめとしたサービスの向上及び施設の安全性の確保に努めていきます。

施設名	区分	利用件数 (件)				使用料 (千円)			
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
金子	有料	365	358	459	101	288	326	391	65
	無料	1,024	1,204	1,476	272				
西部	有料	109	136	111	△ 25	89	111	87	△ 24
	無料	881	1,200	1,390	190				
調布ヶ丘	有料	482	677	729	52	386	561	515	△ 46
	無料	1,147	1,482	1,712	230				
染地	有料	223	363	117	△ 246	223	390	124	△ 266
	無料	900	1,044	456	△ 588				
緑ヶ丘	有料	315	299	360	61	467	414	412	△ 2
	無料	952	1,189	1,520	331				
菊野台	有料	309	345	404	59	410	300	343	43
	無料	939	1,233	1,372	139				
富士見	有料	127	130	192	62	110	95	132	37
	無料	699	853	1,094	241				
下石原	有料	331	168	462	294	340	191	420	229
	無料	698	312	872	560				
入間	有料	0	1,368	1,784	416	19	1,351	1,523	172
	無料	0	770	1,027	257				
深大寺	有料	534	405	699	294	557	440	732	292
	無料	589	365	722	357				
合計	有料	2,795	4,249	5,317	1,068	2,889	4,179	4,679	500
	無料	7,829	9,652	11,641	1,989				
	計	10,624	13,901	16,958	3,057	2,889	4,179	4,679	500



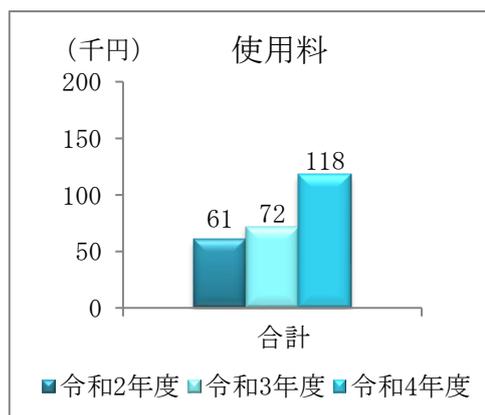
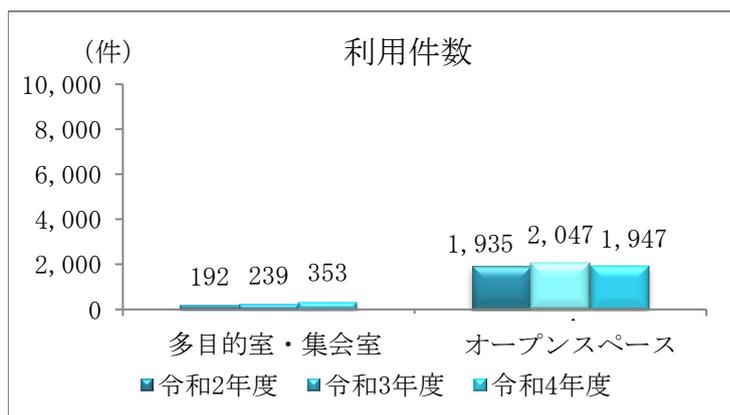
## 5 青少年交流館事業

快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。

＜事業費決算額＞ 令和2年度：4,331千円 令和3年度：4,897千円 令和4年度：5,830千円

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況の落ち着きに伴い、多目的室・集会室の利用件数が増加しました。
- ・当該施設は、子どもの家としても位置付けられており、子どもの安全を守ることを第一に、施設内の巡回や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた手洗いの声掛けなどを積極的に行いました。
- ・今後も、青少年をはじめとした利用者が快適、安全に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数 (件)				使用料 (千円)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
多目的室・集会室	192	239	353	114	61	72	118	46
オープンスペース	1,935	2,047	1,947	△ 100				
合計	2,127	2,286	2,300	14	61	72	118	46



## 6 教育会館事業

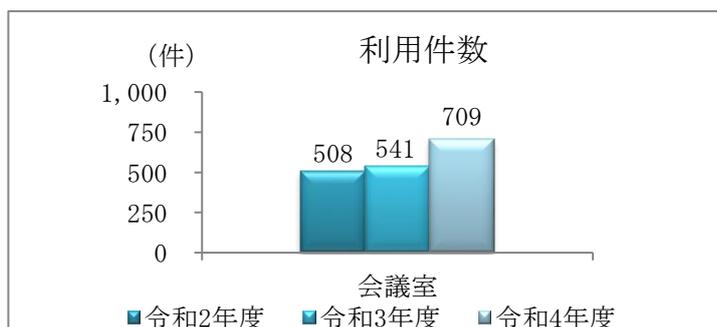
施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。

＜事業費決算額＞ 令和2年度：2,814千円 令和3年度：3,053千円 令和4年度：3,354千円

- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況の落ち着きに伴い、昨年度より利用件数が若干増加しました。
- ・夜間、土曜日、日曜日、祝日でも安心して利用できるよう、市の事業所管課と連携を図り、会議室の円滑な貸出しや整備に努めました。
- ・今後も、会議室の案内や電話対応には、丁寧、親切を心掛け、市の事業所管課と連携を図りながら、安全で快適に利用できるよう、施設の適切な管理に努めていきます。

区分	利用件数 (件)			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
会議室	508	541	709	168

※公社受託時間帯の集計  
(夜間・土曜日・日曜日・祝日)



## 7 市民農園事業

市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。

<事業費決算額> 令和2年度：6,455千円 令和3年度：6,326千円 令和4年度：7,161千円

・市の事業所管課と連携しながら、利用者が快適に園芸を行うことができるよう、市民農園の巡回をはじめ、除草・区画整備等の作業を行うほか、園内設備や周辺環境の整備に努めました。

・市民農園4箇所（令和5年度切替え農園【深大寺北町，布田】及び追加募集農園【下石原第2，上石原】）の耕うん等の準備を行い、利用者募集に関する受付業務等について、市の事業所管課と連携しながら、円滑な遂行に努めました。

・今後も利用者ニーズや現場の状況等を踏まえ、市の事業所管課と連携しながら、巡回回数や作業内容等の改善を検討し、サービスの向上に努めていきます。

区分	巡回・作業回数（回）				利用者数（人）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
市民農園	631	684	625	△ 59	536	552	675	123



## 8 せんがわ劇場事業

公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営を行うせんがわ劇場において、施設の円滑な利用を図るため、施設の利用案内や各種手続、問合せ等に適切かつ迅速に対応します。

<事業費決算額> 令和2年度：7,105千円 令和3年度：8,647千円 令和4年度：10,546千円

・調布市文化・コミュニティ振興財団と連携し、円滑な業務の遂行やサービス向上に努めました。

・令和4年9月1日から令和5年3月31日まで行われたホール・リハーサル室の改修工事の影響により、登録、申請件数とも減少しました。

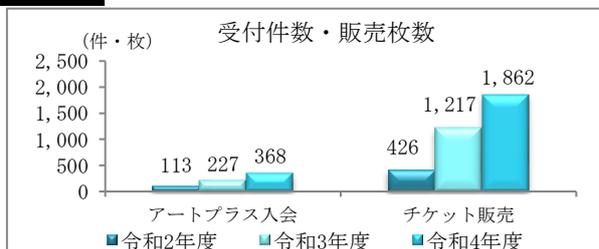
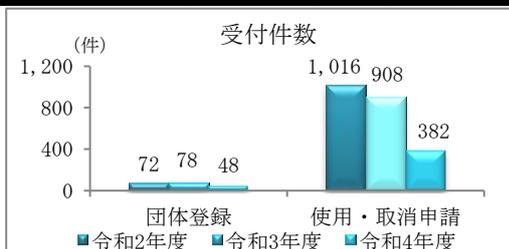
・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関するまん延防止等重点措置終了に伴い、公演等が再開されたことで、チケット販売枚数が増加しました。

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、施設の消毒及び利用者の体調確認等を実施しました。

・施設の使用申請受付や各種利用案内のほか、公演のチケット販売、調布市文化・コミュニティ振興財団の会員登録サービス「ちょうふアートプラス」の入会受付等に対応しました。また、施設使用料や公演チケット販売に関するキャッシュレス決済開始に伴い利用者へのサービス向上に努めました。

・今後も引き続き、調布市文化・コミュニティ振興財団と連携しながら、より良いサービスの提供に努めていきます。

区分	受付件数・販売枚数			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比増減
団体登録	72	78	48	△ 30
使用・取消申請	1,016	908	382	△ 526
合計	1,088	986	430	△ 556
アートプラス入会	113	227	368	141
チケット販売	426	1,217	1,862	645
合計	539	1,444	2,230	786



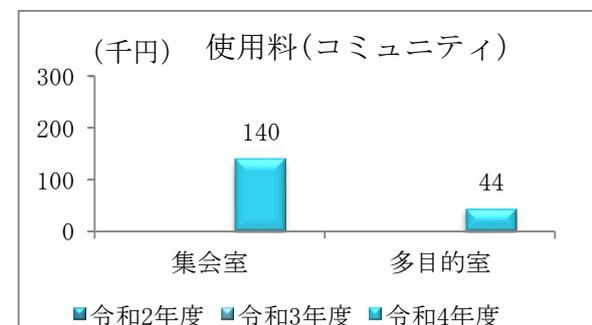
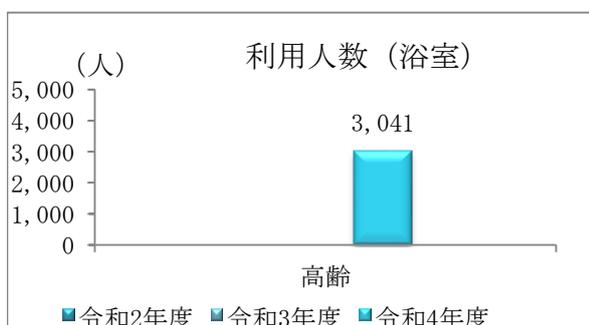
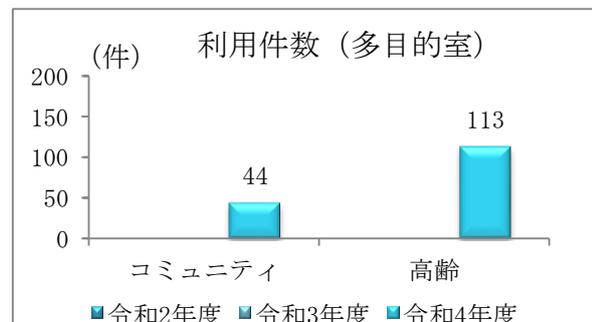
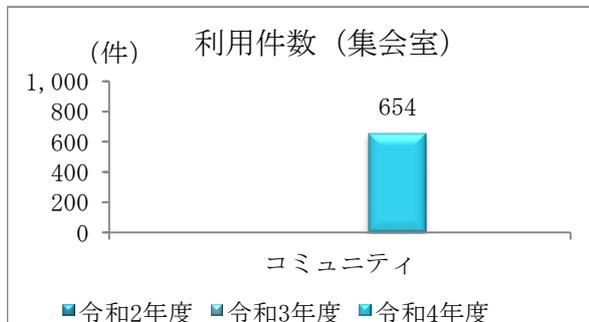
## 9 ふじみ交流プラザ事業

地域交流の促進や高齢者の社会参加・生きがいつくり、健康づくりの場の提供を行う施設として、快適で安全な場所の提供を目的とし、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の管理運営を行います。また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めていきます。

<事業費決算額> 令和4年度：23,821千円

- ・令和4年4月中旬から深大寺老人憩の家において、管理員の研修を行いました。
- ・令和4年5月16日にランチ調布内に「調布市ふじみ交流プラザ」が開設されました。
- ・所管課と連携して令和4年11月からインターネット予約システムを導入し、利用者の利便性向上に努めました。11月以降の予約247件に対し、インターネットでの予約は225件で約9割の方がインターネット予約を利用されました。
- ・令和5年度から福祉作業所と連携して行う予定の館内装飾について協議・検討を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、施設内の清掃及び消毒を徹底して行いました。

区分	事業	利用件数（件） ※浴室は人数			使用料（千円）		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
コミュニティ	集会室			654			140
	多目的室			44			44
高齢	多目的室			113			
	浴室			3,041			
合計				3,852			184



※高齢区分での多目的室利用は、無料扱いとなります。

#### 4 役員・会議等に関する事項

##### (1) 役員等名簿

(令和5年3月31日現在)

##### ア 評議員

役 職 名	氏 名
評議員	伊 藤 栄 敏
評議員	老 川 多加子
評議員	岩 渕 祐 二
評議員	相 田 英 俊
評議員	菅 野 秀 樹

##### イ 理事及び監事

役 職 名	氏 名
理事長	島 田 尚
理事	北 川 秀 秋
理事	箕 輪 久 子
理事	小 柳 栄
理事	八 角 千 里
理事	渡 辺 直 樹
監事	内 山 治 彦
監事	今 井 隆 司

##### (2) 会議の開催

##### ア 理事会

開催年月日	件 名	結果
令和4年4月28日(木) (第1回通常)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度事業報告及び決算について</li> <li>・ 理事候補者名簿について</li> <li>・ 定時評議員会の招集について</li> <li>・ 中期経営計画の令和3年度下半期進捗状況等について</li> <li>・ 補正予算(令和3年度第39号～第72号)について</li> </ul>	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告
令和4年5月12日(木) (第1回臨時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事長の選定について</li> </ul>	可決

令和4年9月30日（金） （第2回臨時：決議省略）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画の変更及び補正予算について （令和4年度第21号）</li> <li>・補正予算（令和4年度第1号～第20号） について</li> </ul>	可決 報告
令和4年10月27日（木） （第3回臨時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度上半期理事長の職務執行状況 について</li> <li>・中期経営計画令和4年度上半期進捗状況 等について</li> <li>・第3次中期経営計画の検討状況について</li> <li>・令和4年度第1回臨時評議員会の招集に ついて</li> </ul>	報告 報告 報告 可決
令和5年1月19日（木） （第4回臨時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次中期経営計画（案）について</li> <li>・令和4年度第2回臨時評議員会の招集に ついて</li> <li>・補正予算（令和4年度第22号～第31 号）について</li> </ul>	報告 可決 報告
令和5年2月24日（金） （第5回臨時：決議省略）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度第3回臨時評議員会（決議の 省略）に関する目的事項の提案について</li> <li>・補正予算（令和4年度第32号～第40 号）について</li> </ul>	可決 報告
令和5年3月30日（木） （第2回通常）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次中期経営計画について</li> <li>・令和5年度事業計画及び一般会計収支予 算について</li> <li>・理事候補者名簿について</li> <li>・令和4年度第4回臨時評議員会（決議の 省略）に関する目的事項の提案について</li> <li>・令和4年度下半期理事長の職務執行状況 について</li> <li>・補正予算（令和4年度第41号～第50 号）について</li> </ul>	可決 可決 可決 可決 報告 報告

イ 評議員会

開催年月日	件 名	結果
令和4年5月12日（木） （定時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度事業報告及び決算について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 中期経営計画の進捗状況について</li> <li>・ 令和4年度事業計画及び一般会計収支予算について</li> </ul>	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告
令和4年11月10日（木） （第1回臨時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中期経営計画令和4年度上半期進捗状況等について</li> <li>・ 第3次中期経営計画の検討状況について</li> </ul>	報告 報告
令和5年1月31日（火） （第2回臨時）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第3次中期経営計画（案）について</li> </ul>	報告
令和5年3月3日（金） （第3回臨時：決議省略）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役員等の報酬等及び費用支給の基準に関する規則の改正について</li> </ul>	可決
令和5年3月30日（木） （第4回臨時：決議省略）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事の選任について</li> </ul>	可決

(3) 公告

第10期（令和3年度）決算公告（貸借対照表）を令和4年5月12日から事務所入口に掲示しました（令和5年5月11日までの1年間）。

令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社

収支計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	基本財産運用収入	1,000	16,658	△ 15,658	
	1 基本財産利息収入	1,000	16,658	△ 15,658	
2	事業収入	611,632,971	611,632,971	0	
	1 インフォメーション受付事業収入	6,180,000	6,180,000	0	
	2 市営住宅事業収入	25,783,000	25,783,000	0	
	3 公金収納事務事業収入	8,368,800	8,368,800	0	
	4 学務課 児童通学見守り事業収入	1,046,812	1,046,812	0	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,424,839	1,424,839	0	
	6 諸証明交付受付事業収入	4,662,000	4,662,000	0	
	7 各種メール事業収入	23,359,278	23,359,278	0	
	8 図書館メール事業収入	7,689,530	7,689,530	0	
	9 こころの健康支援センター事業収入	722,912	722,912	0	
	10 公金輸送事業収入	2,187,600	2,187,600	0	
	11 自転車等駐車対策事業収入	267,205,000	267,205,000	0	
	12 自動車駐車場事業収入	37,822,000	37,822,000	0	
	13 体育施設事業収入	83,006,000	83,006,000	0	
	14 地域福祉センター事業収入	66,767,000	66,767,000	0	
	15 青少年交流館事業収入	6,005,000	6,005,000	0	
	16 教育会館事業収入	3,820,000	3,820,000	0	
	17 市民農園事業収入	7,161,000	7,161,000	0	
	18 せんがわ劇場事業収入	10,546,000	10,546,000	0	
	19 受動喫煙防止対策事業収入	19,049,000	19,049,000	0	
	20 図書館分館等整備事業収入	169,200	169,200	0	
	21 ふじみ交流プラザ事業収入	28,658,000	28,658,000	0	
3	補助金等収入	91,467,000	91,467,000	0	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	73,118,000	73,118,000	0	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	18,349,000	18,349,000	0	

4 雑収入	1,000	360,000	△ 359,000	
1 雑収入	1,000	360,000	△ 359,000	
事業活動収入計 (A)	703,101,971	703,476,629	△ 374,658	

(事業活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	事業費支出	590,224,670	577,876,484	12,348,186	
	1 事業人件費支出	220,969,311	214,943,122	6,026,189	
	2 事業事務費支出	82,509,612	78,255,642	4,253,970	
	3 事業委託費支出	286,745,747	284,677,720	2,068,027	
2	管理費支出	88,416,528	85,756,074	2,660,454	
	1 管理人件費支出	73,118,000	72,768,478	349,522	
	2 管理事務費支出	15,298,528	12,987,596	2,310,932	
3	その他事業活動支出	0	15,385,298	△ 15,385,298	
	1 市返還金支出	0	15,385,298	△ 15,385,298	
	事業活動支出計 (B)	678,641,198	679,017,856	△ 376,658	
	事業活動収支差額 (C)	24,460,773	24,458,773	2,000	

## II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	固定資産取得支出	4,066,275	4,066,275	0	
	1 什器備品購入支出	1,236,550	1,236,550	0	
	2 一括償却資産購入支出	2,829,725	2,829,725	0	
2	敷金・保証金支出	0	0	0	
	1 敷金支出	0	0	0	
	2 保証金支出	0	0	0	
	投資活動支出計 (D)	4,066,275	4,066,275	0	
	投資活動収支差額 (E)	△ 4,066,275	△ 4,066,275	0	

Ⅲ 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	リース債務返済支出	20,392,498	20,392,498	0	
	1 リース債務返済支出	20,392,498	20,392,498	0	
財務活動支出計 (F)		20,392,498	20,392,498	0	
財務活動収支差額 (G)		△ 20,392,498	△ 20,392,498	0	

Ⅳ 予備費支出

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2,000	0	2,000	

(単位：円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社

**正味財産増減計算書**

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	16,658	3,150	13,508
基本財産受取利息	16,658	3,150	13,508
事業収入	611,632,971	565,688,739	45,944,232
インフォメーション受付事業収入	6,180,000	6,180,000	0
市営住宅事業収入	25,783,000	16,066,000	9,717,000
公金収納事務事業収入	8,368,800	8,116,000	252,800
学務課 児童通学見守り事業収入	1,046,812	1,003,989	42,823
一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,424,839	1,408,999	15,840
諸証明交付受付事業収入	4,662,000	5,058,000	△ 396,000
各種メール事業収入	23,359,278	23,343,605	15,673
図書館メール事業収入	7,689,530	7,653,184	36,346
こころの健康支援センター事業収入	722,912	719,939	2,973
公金輸送事業収入	2,187,600	1,494,643	692,957
自転車等駐車対策事業収入	267,205,000	266,581,000	624,000
自動車駐車場事業収入	37,822,000	38,533,680	△ 711,680
体育施設事業収入	83,006,000	83,006,000	0
地域福祉センター事業収入	66,767,000	64,800,000	1,967,000
青少年交流館事業収入	6,005,000	5,568,000	437,000
教育会館事業収入	3,820,000	3,832,000	△ 12,000
市民農園事業収入	7,161,000	6,326,000	835,000
せんがわ劇場事業収入	10,546,000	8,647,000	1,899,000
受動喫煙防止対策事業収入	19,049,000	17,213,000	1,836,000
健康推進課 児童通学見守り事業収入	0	7,500	△ 7,500
図書館分館等整備事業収入	169,200	130,200	39,000
ふじみ交流プラザ事業収入	28,658,000	0	28,658,000
受取補助金等	91,467,000	86,328,000	5,139,000
受取地方公共団体補助金（人件費）	73,118,000	70,057,000	3,061,000
受取地方公共団体補助金（事務費）	18,349,000	16,271,000	2,078,000
雑収益	360,000	360,000	0
雑収益	360,000	360,000	0
経常収益計	703,476,629	652,379,889	51,096,740

(2) 経常費用			
事業費	597,949,322	535,239,190	62,710,132
事業人件費	214,943,122	180,325,405	34,617,717
事業事務費	98,328,480	84,834,472	13,494,008
事業委託費	284,677,720	270,079,313	14,598,407
管理費	88,789,496	82,462,906	6,326,590
管理人件費	72,768,478	67,752,348	5,016,130
管理事務費	16,021,018	14,710,558	1,310,460
その他経常費用	15,385,298	34,093,544	△ 18,708,246
市返還金支出	15,385,298	34,093,544	△ 18,708,246
経常費用計	702,124,116	651,795,640	50,328,476
当期経常増減額	1,352,513	584,249	768,264
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,352,513	584,249	768,264
一般正味財産期首残高	8,706,288	8,122,039	584,249
一般正味財産期末残高	10,058,801	8,706,288	1,352,513
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基本金増減の部			
基本金受入額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	3,000,000	3,000,000	0
基金期末残高	3,000,000	3,000,000	0
IV 正味財産期末残高	13,058,801	11,706,288	1,352,513

令和4年度一般財団法人調布市市民サービス公社

**貸借対照表**

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	20,438,620	22,847,816	△ 2,409,196
普通預金	85,684,653	103,236,372	△ 17,551,719
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
未収金	62,353	80,697	△ 18,344
前払金	3,090	3,290	△ 200
流動資産合計	109,188,716	129,168,175	△ 19,979,459
2 固定資産			
その他固定資産			
器具備品	4,909,555	5,018,051	△ 108,496
電話加入権	72,800	72,800	0
敷金	2,878,830	2,878,830	0
保証金	80,500	80,500	0
一括償却資産	2,097,116	636,107	1,461,009
リース資産	57,307,006	66,798,299	△ 9,491,293
その他固定資産合計	67,345,807	75,484,587	△ 8,138,780
固定資産合計	67,345,807	75,484,587	△ 8,138,780
資産合計	176,534,523	204,652,762	△ 28,118,239
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	47,086,291	54,596,888	△ 7,510,597
市返還金未払金	15,385,298	34,093,544	△ 18,708,246
預り金	1,048,884	811,090	237,794
仮受金	35,556,043	32,154,753	3,401,290
未払消費税等	7,022,200	4,421,900	2,600,300
未払法人税等	70,000	70,000	0
リース債務	57,307,006	66,798,299	△ 9,491,293

流動負債合計	163,475,722	192,946,474	△ 29,470,752
負債合計	163,475,722	192,946,474	△ 29,470,752
Ⅲ 正味財産の部			
1 基本金			
基本金	3,000,000	3,000,000	0
2 一般正味財産			
その他一般正味財産	10,058,801	8,706,288	1,352,513
一般正味財産合計	10,058,801	8,706,288	1,352,513
正味財産合計	13,058,801	11,706,288	1,352,513
負債及び正味財産合計	176,534,523	204,652,762	△ 28,118,239

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### (1) 会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会）を採用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

ア 固定資産の減価償却は定額法によっている。

イ 一括償却資産の減価償却は3年間の均等償却によっている。

ウ リース資産の減価償却は、リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を0とする定額法によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

#### (4) 資金の範囲

資金の範囲には、現金・普通預金・定期預金・未収金・前払金・未払金・預り金・仮受金を含めることとしている。

#### (5) 基本財産について

基本財産の残高は、次のとおりである。

3月末残高 3,000,000 円

なお、基本財産については、みずほ銀行スーパー定期 300 に預け入れている。

### 2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品（複合機2台）	916,740	812,007	104,733
器具備品（自転車駐車場管理機器）	19,227,600	19,227,599	1
器具備品（PC・ソフト一式）	824,040	583,695	240,345
器具備品（ファイヤーウォール3台）	2,160,840	657,793	1,503,047
器具備品（学生更新PC・ソフト）	1,211,868	1,048,103	163,765
器具備品（クライアントPC・サーバー）	1,499,040	1,224,216	274,824
器具備品（高圧洗浄機）	531,349	361,612	169,737
器具備品（屋外電飾看板）	880,000	271,333	608,667
器具備品（ドライブレコーダー）	211,860	109,461	102,399
器具備品（電話主装置）	697,336	126,156	571,180
器具備品（受付用テント）	772,860	57,965	714,895
器具備品（除雪機2台）	463,690	7,728	455,962
一括償却資産（テント）	543,840	181,280	362,560
一括償却資産（PC8台）	1,424,390	594,810	829,580
一括償却資産（プロジェクター3台）	504,000	168,000	336,000
一括償却資産（救難用担架）	134,328	89,552	44,776
一括償却資産（シュレッダー2台）	275,000	137,499	137,501
一括償却資産（オゾン発生器2台）	360,000	120,000	240,000
一括償却資産（ラベルプリンター）	118,000	39,333	78,667

一括償却資産（スポーツタイマー）	102,047	34,015	68,032
合 計	32,858,828	25,852,157	7,006,671

**財 産 目 録**

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	20,438,620		
自転車等駐車場（釣銭用）	4,448,600		
国領駅南口市営駐車場（釣銭用）	310,000		
地域福祉センター（釣銭用）	205,000		
体育施設（釣銭用）	181,000		
青少年交流館（釣銭用）	10,000		
自転車等保管所（釣銭用）	140,000		
ふじみ交流プラザ（釣銭用）	51,000		
本庁会計課窓口（釣銭用）	133,300		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター） （釣銭用）	20,500		
諸証明交付受付窓口（染地地域福祉センター） （釣銭用）	20,500		
事務局入出金機用（釣銭用）	200,000		
警備会社（釣銭用）	4,036,500		
自転車等駐車場使用料	7,859,700		
国領駅南口市営駐車場使用料	261,400		
地域福祉センター使用料	46,900		
体育施設使用料	475,700		
自転車等保管所使用料	110,000		
青少年交流館使用料	2,060		
神代出張所公金窓口	1,614,800		
本庁会計課窓口	302,600		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	8,800		
ふじみ交流プラザ	260		
普通預金	85,684,653		
株式会社みずほ銀行調布支店	59,502,276		
株式会社みずほ銀行調布支店	19,721,239		

株式会社三井住友銀行国領支店	4,878,879		
株式会社山梨中央銀行調布支店	1,336,509		
株式会社山梨中央銀行調布支店	245,750		
定期預金	3,000,000		
株式会社みずほ銀行調布支店	3,000,000		
未収金	62,353		
前払金	3,090		
流動資産合計		109,188,716	
2 固定資産			
その他固定資産	67,345,807		
器具備品	4,909,555		
電話加入権	72,800		
敷金	2,878,830		
保証金	80,500		
一括償却資産	2,097,116		
リース資産	57,307,006		
固定資産合計		67,345,807	
資産合計			176,534,523
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	47,086,291		
職員賃金・事業委託費他	47,086,291		
市返還金未払金	15,385,298		
補助金返還金	2,677,112		
委託料返還金	12,348,186		
雑収入返還金	360,000		
預り金	1,048,884		
住民税	300,100		
社会保険料	118,039		
雇用保険料	630,745		
仮受金（施設使用料）	26,230,950		
自転車等駐車場	21,525,060		
地域福祉センター	458,550		
体育施設	1,994,900		
自転車等保管所	292,500		

青少年交流館	9,480		
神代出張所公金窓口	1,614,800		
本庁会計課窓口	302,600		
諸証明交付受付窓口（調布ヶ丘地域福祉センター）	8,800		
ふじみ交流プラザ	24,260		
仮受金（駐車場）	9,325,093		
国領駅南口市営駐車場3月分使用料	8,373,093		
国領駅南口市営駐車場使用料前受金	952,000		
未払消費税等	7,022,200		
未払法人税等	70,000		
リース債務	57,307,006		
流動負債合計		163,475,722	
負債合計			163,475,722
正味財産			13,058,801

# 監 査 報 告 書

令和5年4月21日

一般財団法人調布市市民サービス公社  
理 事 長 江 田 信 久 様

一般財団法人調布市市民サービス公社

監 事 内 山 治 彦  
監 事 今 井 隆 司

私たちは、一般財団法人調布市市民サービス公社定款第25条及び関連法令に基づき、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの令和4年度における業務監査及び会計監査を行い、次のとおり報告する。

## 1 監査の方法の概要

- (1) 業務監査について、理事会等に出席し、運営状況を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を確認した。
- (2) 会計監査について、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの適正性を確認した。

## 2 監査意見

- (1) 事業報告は妥当であり貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準並びに関係法令、定款及び会計規程に従い、法人の財産及び収支の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(注) 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は、当法人で別に保管しております。

# 令和5年度一般財団法人調布市市民サービス公社事業計画

## 1 基本方針

一般財団法人調布市市民サービス公社（以下「公社」という。）は、平成24年4月の法人設立から11年が経過しました。この間、平成27年度から、計画期間を4年間とした中期経営計画（第1次：平成27～30年度、第2次：令和元～4年度）を策定・導入し、その経営目標を達成するため、経営の透明性向上や適切な事業運営、調布市（以下「市」という。）などから受託する各種事業におけるサービスの向上・取組拡充に取り組んできました。あわせて、公社の設立目的を踏まえ、市民雇用や障害者の就労機会の提供、若者等の就労体験の受入れ、市内事業者との連携に取り組んできました。この間、市と見守りネットワーク事業や災害時の協力に関する協定を締結し、合同会議や共同訓練を行った他、新型コロナウイルス感染症自宅療養者への食糧品等の配布に協力するなど、市に頼られるパートナーシップの構築に努めました。

一方、新型コロナウイルス感染症の拡大防止としての各種対応により、第2次中期経営計画の一部については、計画通りに取組を進めることが困難な状況にありました。令和5年度に向け、未だに新型コロナウイルス感染症収束についての明確な道筋が定まる段階に到達したとは言い難い現状ではありますが、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら事業実施や中期経営計画の目標達成に取り組みます。

なお、第3次中期経営計画がスタートする令和5年度は、引き続き、公社の存在意義をより高めていくことを基本とする中で、第3次中期経営計画に掲げている「受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進」、「地域貢献の推進」、「組織の活性化」の3つの視点を念頭に置きながら、設立目的や経営目標である「高い信頼性・透明性を備え、市からの受託事業※をとおして地域社会の発展に寄与する法人」の達成を目指します。

これらのことを踏まえ、令和5年度の実行計画に関する基本方針を以下に掲げ、取組を着実に推進することで地域社会の発展に寄与することができるよう、引き続き、全職員が一丸となり取り組んでいきます。

※市の公共施設の管理運営に関するもので、かつ、市の監理団体や関与団体のほか、公益的な団体からの業務の受託を含む。

令和5年度は、第3次中期経営計画の初年度であることから、従来の計画や実績を踏まえつつ、市や関係団体等と連携を密にする中で、現状や新たな課題解決に挑み、経営目標の達成に向けた取組を計画的かつ着実に推進していきます。

### (1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

法人活動の根幹である市からの受託事業の実施において、より効果的・効率的かつ適切な対応を図る（QCDの実践※）とともに、PDCAマネジメントサイクルに基づく見直し、改善を推進します。あわせて、市の施策推進を踏まえた提案も含め、創意工夫に基づく取組を推進します。さらに、事務局基幹業務や施設受付のシステムのデジタル化に取り組み、サービスの向上や事務の効率化につなげます。

※QCDの実践：Quality（業務やサービスにおける質の確保）、Cost（効率化や経費の抑制の取組）、Delivery（期限の遵守）に努めること。

### (2) 地域貢献の推進

法人としての存在意義に大きく関わる取組として、従来から取り組んでいる市民雇用の促進や障害者の就労機会の提供、市内事業者との連携、就労体験の受入れについて、取組の継続と充実を図ります。

### (3) 組織の活性化

視点1及び2を支える取組として、情報発信の強化や職員の育成・人材確保に加え、新たに公社の認知度向上などを目的として、地域での見守りや防災の取組を進めます。

## 2 基本方針に基づく取組

令和5年度における基本方針を踏まえ、具体的な取組を以下のとおり推進します。

※【 】内には、第3次中期経営計画における実施計画の項目番号を示しています。

### (1) 受託事業におけるサービス向上・充実、効率化の推進

#### ア 受託事業におけるサービス向上・充実【1-1】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、サービスの向上・充実に資する取組の創意工夫、提案等に取り組みます。なお、サービス向上・充実を目的とした従来の利用者満足度調査については、接遇に限定した内容から清掃や修繕などの業務も含めた調査に変更することを検討します。また、施設等の利用者の安全・安心のベースとなる職員への各種訓練や研修を行います。他に、市とともに施設窓口手続のデジタル化の推進を進め、利便性の優れたインターネット予約手続への移行を進めていきます。

#### イ 受託事業における効率化の推進【1-2】

これまで蓄積してきたノウハウや実績を生かしながら、市財政を取り巻く厳しい環境を踏まえ、コスト意識をより高める中で、創意工夫に基づき、継続的に業務効率の向上やコストの抑制・縮減に資する取組を検討・提案・実施します（市との受託内容を満足させたいうえで、効率化を進めて参ります）。また、公社から事業者への業務発注においては、引き続き、障害者団体等との連携に留意しながら、競争性の確保に取り組みます。

#### ウ 受託事業における適切な事務処理の推進【1-3】

事務局における基幹業務（業務委託、物品購入、使用料等の受入等）のデジタル化を進め、業務の効率化・精度向上・データの効果的活用（公社内の業務改善や利用統計データ等を活用して効果的な施設の利用方法等を市へ提案）に取り組みます。令和7年度のシステム基本構想・設計の前段階として、基幹業務の棚卸し、課題等抽出、専門窓口での現状評価や分析を行います。事務局職員の時間外勤務時間数の抑制に向けて、月別・年間時間外勤務計画を作成し、月次で確認し、時間外勤務時間の平準化に努めます。また、施設窓口受付システム導入箇所の効果等の検証を行います。

#### エ 受託事業に関する取組の検証【1-4】

事業所管課等と連携を図りながら、受託事業に関する現状の把握や課題の整理に基づく見直し、改善に取り組みます。また、公社内部においても、QC委員会を活用しながら、年間工程表を基にPDCAマネジメントサイクルに沿って、受託事業の取組や進捗等について様々な視点からの検証を行い、見直し改善につなげます。また、QC委員会に加え、事務局と施設等との事業推進会議を積極的に活用し、情報共有を図ります。

### (2) 地域貢献の推進

#### ア 市民雇用の促進【2-1】

市民との連携による協働を推進し、サービスの担い手として市民の力を生かす観点を踏まえ、多様な働き方の導入検討も含め、安全で良好な勤務環境の維持及び改善や、市報やホームページ等を活用した職員募集情報の提供により、広く市民に周知し、積極的に市民雇用の促進します。なお、市民雇用促進の観点から、市との協議を踏まえて新たな事業の受託についての可能性も検討して参ります。

#### イ 障害者の就労機会の提供【2-2】

障害者の社会参加を支援するため、福祉作業所等と連携しながら、障害者団体への継続的な業務発注や新たな業務発注の検討・実施に取り組みます。また、関係機関等と連携を図りながら、公社における障害者の就労の継続を推進します。他に、就労体験者の公社におけるトライアル雇用を積極的に進めます（2-4と連動）。

#### ウ 市内事業者との連携の推進【2-3】

地域経済の発展に寄与する観点から、受託事業を事業者と連携して実施する際には、「協力事業者登録制度」の活用及び制度の効果検証も行うとともに、市内事業者への発注を推進します。特に、市外事業者へ委託されている業務について、市内事業者への代替が可能か検討します。

#### エ 就労体験に関する取組の推進【2-4】

受託事業の実施や法人運営等の機会を活用して、調布市教育委員会との連携による中学生の職場体験、ちょうふ若者サポートステーションと連携した若者の就労体験、関係機関と連携した障害者の就労体験の受入れなど、体験者の状況に応じて様々な主体と連携した就労体験を推進します。また、「ふじみ交流プラザ」における就労体験受入れ準備を行います。他に、就労体験者の雇用支援としてトライアル雇用にも取り組みます。

### (3) 組織の活性化

#### ア 情報提供の推進【3-1】

経営の信頼性・透明性の向上を図るため、ホームページやSNSといった様々な媒体を活用し、市民における公社の認知度を高めるほか、受託事業におけるサービス向上の観点を踏まえ、適時適切で分かりやすい情報の提供や内容の充実に取り組みます。また、ホームページにアクセスしやすいように、内容を検証し、新たなコンテンツ等の公開を検討します。

#### イ 地域や団体等との連携【3-2】

地域の一員として、法人としての存在意義や認知度の向上のほか、法人活動を発展させるため、市との見守りや防災への協力に関する協定を核に、具体的な取組へと深化させていきます。具体的には、現在の限定的な施設での活動から、自転車等駐車を管理しているパトロール隊などの機動力も駆使して公社全体としての取組へシフトして行きます。また、共同訓練や自主訓練を計画的に行います（年間工程表の活用）。

#### ウ 職員の育成・人材確保【3-3】

効率的で安定的な法人運営や事務局体制の強化を図るため、キャリアプランを踏まえた人材育成方針に基づく職員のスキルアップや職務に対する意欲の向上のほか（推進手段としてOJTやOFF-JTを積極的に活用します。）、人事評価制度の定着に取り組みます。あわせて、中期経営計画に基づく取組を着実に推進していくに当たり、継続的に職員の地域貢献意識の醸成を図ります。

【参考：第3次中期経営計画における実施計画一覧】

＜目標値設定の方向性＞  
 「↑」 基準値からの向上、充実などを図ること  
 「―」 新たな取組

視点 番号	視点	項目 番号	取組項目	具体的取組内容	評価指標	基準値 (2021年度末)	評価指標に対する目標値	
							目標値設定の 方向性	2026年度末の 到達点
1	受託事業における 効率化のサービス 向上・充実	1-1	受託事業における サービス向上・充実	利用者への提供サービス品質の向上推進	利用者サービス品質高評価割合（アンケート）	100%（市民サービス事業の接遇のみ）	―	90.0%以上
				施設予約手段のデジタル化推進	来館による予約件数割合	13,901件	↗	来館予約件数50%以下
		1-2	受託事業における 効率化の推進	業務の効率化の工夫	業務の見直し件数	累計2件	↗	累計8件以上
				適切な契約事務手続きの遵守	競争発注率	42.8%	↗	50.0%以上
		1-3	受託事業における適 切な事務処理の推進	事務局基幹事務のデジタル化推進	事務局内事務の効率化・精度の状況	年間時間外勤務154時間	↗	年間時間外勤務138時間以下
				窓口事務のデジタル化推進	窓口業務の効率化・精度の状況	年間コピー用紙使用量（72,500枚）	↗	年間コピー用紙使用量（65,250枚以下）
		1-4	受託事業に関する 取組の検証	年間工程表の運用強化	年間工程表の活用状況	試行実施	↗	QC委員会での定期確認
				委員会等の開催促進	委員会等の開催回数	累計44回	↗	累計60回以上
2	地域 貢献の 推進	2-1	市民雇用の促進	職員全体の市民雇用率向上	市民雇用率	88.1%	↗	90.0%以上
				職員全体の市民雇用促進	市民雇用人数	148人	↗	180人以上
		2-2	障害者の就労機会 の提供	業務発注件数促進	業務発注件数	累計62件	↗	累計80件以上
				法定雇用率の遵守・継続	法定雇用率	遵守・継続	↗	法定雇用率2.7%の達成
		2-3	市内事業者との連 携	市内事業者発注率促進	業務発注額割合	86.0%	↗	87.0%以上
				市内事業者発注額促進	業務発注額	2億3221万円	↗	2億円4000万円以上
		2-4	就労体験に関する 取組の推進	就労体験受入促進	受入れ人数	累計22人	↗	累計60人以上
				就労体験者の雇用促進	雇用人数	0人	↗	2人以上
3	組織 の活 性化	3-1	情報提供の推進	法人基本情報等の公表推進	法人基本情報等の公表	ホームページアクセス数（年間1000件）	↗	ホームページアクセス数（年間1200件）
				受託事業情報の提供推進	受託事業情報の提供	ホームページアクセス数（年間26200件）	↗	ホームページアクセス数（年間31400件）
		3-2	地域や団体等との 連携	みまもっと事業などへの協力促進	みまもっと事業などへの協力状況	施設での見守り	↗	公社全体での見守り活動支援
				防災事業への協力促進	防災事業への協力状況	共同訓練2回、自主訓練2回	↗	共同訓練4回、自主訓練4回
		3-3	職員の育成・人材 確保	OJTの推進	スキル継承状況	OJTの推進	↗	OJTによるスキル継承
				OFF-JT受講促進	セミナー等受講回数	累計38回	↗	累計50回以上

### 3 事業内容

#### (1) 市民サービス事業

市民サービス事業は、行政を代行・補完するサービスを、市民に直接又は間接的に提供することにより、市民の利便性の向上に加え、安全確保や施設の維持保全に貢献することを目指します。

なお、令和5年度の市民サービス事業に係る予算額は、9,611万円余で、前年度より683万円余の増額となっています。その主な要因は、市営住宅事業、諸証明交付受付事業および受動喫煙防止対策事業の増額によるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 (所管課)	事業内容	予算額 [ ]内は前年度
1	市営住宅事業 (住宅課)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 快適な居住空間の確保を目的として、市営住宅7箇所及び高齢者住宅(シルバーピア)5箇所について、適切に施設の維持保全を行うため、居住者との連絡調整、現地確認、維持補修などの業務を効率的に行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 住居の緊急修繕や維持保全については、市の事業所管課との連携による迅速な対応を基本として、公社営繕チームが協力事業者と協力しながら、入居者の意向を踏まえた環境整備及び安全確保、利便性向上に取り組むなど、快適な居住空間の確保に努めます。 また、居住者退去後のリフォームについては、引き続き市の事業所管課と連携を図りながら公社営繕チームの指導の下、協力事業者と協力しながら、適正かつ効率的に行います。</p>	17,300 [16,079]
2	公金収納事務 事業 (会計課)	<p><b>【対象】</b> 市民</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の利便性の向上を目的として、神代出張所及び会計課窓口において適正な公金収納を行い(会計課窓口においては、市指定金融機関の窓口開設時間外に業務を実施)、安全かつ迅速に収納金等を市へ納付します。</p> <p><b>【実施方針】</b> 迅速かつ正確で丁寧な公金収納業務を行います。 また、感染症の動向に留意する中で、適切なサービスの提供に努めます。</p>	9,014 [8,369]
3	スポーツ・保 養施設インフ	<p><b>【対象】</b> 市民等(在勤・在学の方を含む。一部の事業は市外の</p>	6,201 [6,180]

	<p>オメーション コーナー受付 事業 (文化生涯学 習課・協働推 進課・スポー ツ振興課)</p>	<p>方も対象) 【事業概要】 市民の利便性の向上等を目的として、スポーツ施設の 利用方法等の案内やスポーツカードの申請受付、姉妹都 市・提携宿泊施設の案内や宿泊費助成に関する受付のほ か、市民活動の場であるみんなの広場の貸出業務などを 行います。 【実施方針】 各種手続や申請等の受付において、市の事業所管課と 連携しながら、迅速かつ丁寧に対応するとともに、それ ぞれの利用者に適した情報提供を行うことにより、信頼 される窓口サービスの提供を目指します。 また、感染症の動向に留意する中で、適切なサービス の提供に努めます。</p>	
4	<p>児童通学見守 り事業 (学務課)</p>	<p>【対象】 調布市立調和小学校の児童 【事業概要】 児童の登校時における通学路の安全確保を目的とし て、京王線柴崎駅の東側の踏切周辺において、通学する 児童に対する声掛けや挨拶等を行い、交通事故防止のた めの見守りを行います。 【実施方針】 児童への積極的な声掛け・挨拶を励行し、児童が安全 に安心して通学できるよう交通事故の防止に努めます。 特に、踏切が長時間遮断している場合は、児童が安全 かつスムーズに登校できるよう、駅通路から迂回するな ど係員による適切な誘導を行います。</p>	<p>1,077 [1,047]</p>
5	<p>一般廃棄物処 理袋等交付事 務事業 (ごみ対策 課)</p>	<p>【対象】 市民 【事業概要】 市民の環境保全活動の普及・促進及び福祉サービスの 向上を目的として、地域福祉センターの窓口において、 家庭系ごみ指定収集袋(減免対象世帯の可燃用・不燃 用、おむつ用及びボランティア用)を市民の申請に応じ て交付します。 【実施方針】 円滑な窓口対応に努めるとともに、引き続き、地域 の方に対する本事業の周知を図ります。</p>	<p>1,444 [1,425]</p>
6	<p>諸証明交付受</p>	<p>【対象】</p>	<p>6,153</p>

	付事業 (市民課)	<p>市民</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>近隣市民の利便性の向上を目的として、調布ヶ丘及び染地の地域福祉センターの窓口で、諸証明交付申請の受付を行い、専用のファクシミリを利用して発行された証明書を、本人確認のうえ交付します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>諸証明交付の申請受付及び発行された諸証明の交付を正確かつ迅速に行います。</p> <p>また、感染症の動向に留意する中で、適切なサービス提供に努めます。</p>	[4, 662]
7	各種メール事業 (総務課)	<p>(1) 庁内メール事業</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市役所内の各部署</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市役所内の各部署における文書等を効率的に集配することを目的として、市役所内の文書等を一括して取りまとめ、正確・迅速に集配業務を行うとともに、施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の運行管理や郵便物の収受・発送業務を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>庁内における文書等の正確かつ迅速な集配に加え、調布市福祉作業所等連絡会と連携して行っている施設間及び教育会館並びに都庁の各メール便の適切な運行管理や文書等の適切な運搬・誤配防止に努めます。</p> <p>また、郵便物の発送処理においては、効率的で正確かつ迅速な対応に努めます。</p>	12, 337 [12, 357]
		<p>(2) 施設間及び教育会館メール事業</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市内公共施設並びに教育会館及び文化会館たづくり内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、正確・迅速かつ安全に集配業務を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押</p>	9, 311 [9, 203]

		ししながら、円滑かつ正確に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。	
		<p>(3) 都庁メール事業</p> <p><b>【対象】</b> 東京都及び東京都内の市区内（一部の市を除く。）の各部署</p> <p><b>【事業概要】</b> 都庁での東京都及び上記の市区内の各部署における文書等の効率的な集配及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、東京都又は当該市区へ届ける文書等を都庁文書配送センターの都庁交換箱に正確に投函するとともに、調布市の交換箱に投函されている文書等を受け取り、調布市宛であることを確認のうえ、安全かつ適切に市役所のメール室に運搬します。</p> <p><b>【実施方針】</b> 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	1,818 [1,799]
8	図書館メール事業 (図書館)	<p><b>【対象】</b> 中央図書館，市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫</p> <p><b>【事業概要】</b> 書籍等の効率的・効果的な運搬及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、書籍等の運搬業務を行います（中央図書館の地下書庫から出発し、日によって指定された市内10箇所の分館及び高架下資料保存庫を一巡する）。</p> <p><b>【実施方針】</b> 調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ正確・安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	7,829 [7,689]
9	こころの健康支援センター事業 (障害福祉課)	<p><b>【対象】</b> こころの健康支援センター</p> <p><b>【事業概要】</b> 常に清潔な施設を維持することによる環境衛生や美観の保持及び障害者の就労の場の確保・提供を目的として、調布市福祉作業所等連絡会と連携し、こころの健康支援センターの外周及び敷地内の清掃等を行います。</p>	723 [723]

		<p><b>【実施方針】</b></p> <p>調布市福祉作業所等連絡会の就業者の自立支援を後押ししながら、円滑かつ安全に業務を遂行するため、適切な連絡調整を図ります。</p>	
10	<p>公金輸送事業 (市民課・図書館)</p>	<p>(1) 市民課</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市民課，神代出張所及び市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>安全かつ迅速に手数料等を運搬することを目的として，市民プラザあくろす内並びに入間及び深大寺の地域福祉センター内の証明書交付窓口において受領した手数料等を，市へ納付します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。</p>	<p>1,577 [1,994]</p>
		<p>(2) 図書館</p> <p><b>【対象】</b></p> <p>市内10箇所の図書館分館</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>安全かつ迅速にコピー料金等を運搬することを目的として，市内10箇所の図書館分館が利用者から受領したコピー料金等を指定された日（年2回）に各分館から預かり，まとめて市へ納付します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>業務日報などの活用により，協力事業者との連絡調整を図り，また，市の事業所管課と連携し，より安全かつ迅速，正確に業務が履行されるよう適切な指導監督に努めます。</p>	<p>244 [244]</p>
11	<p>受動喫煙防止 対策事業 (環境政策課)</p>	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民及び路上等喫煙者等</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市内の京王線9駅周辺に設定されている路上等喫煙禁止区域を巡回し，路上等喫煙者への路上等喫煙禁止の周知，指導に加えて表示看板等の維持管理も行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>市の事業所管課と連携し，路上等喫煙禁止区域での喫煙禁止や，受動喫煙による身体への悪影響等に関する啓</p>	<p>20,891 [17,331]</p>

		<p>発業務等を行うことにより、市民が健康に暮らせるまちづくりを推進します。</p> <p>また、市内協力事業者と連携を図ることなどにより、業務の効率的な実施に努めます。</p> <p>また、令和4年10月から開始した夜間帯（午後10時～午後12時）の巡回については、継続して取り組みます。</p>	
12	<p>図書館分館等整備事業 (図書館)</p>	<p><b>【対象】</b> 図書館分館等</p> <p><b>【事業概要】</b> 調布市立図書館分館等の5箇所（深大寺分館，緑ヶ丘分館，若葉分館，染地分館，高架下資料保存庫）において、施設的美観の保持等を目的として、敷地内の除草作業等を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 公社営繕チームが他の事業で行っている除草作業等のノウハウを活用することに加え、事業所管課と連携を図ることにより迅速かつ丁寧な作業を実施し、市民が快適に施設を利用できるよう努めます。</p>	<p>169 [169]</p>
13	<p>飛田給ふれあいの家運営支援事業 (調布市飛田給ふれあいの家運営委員会) ※新規事業</p>	<p><b>【対象】</b> 飛田給ふれあいの家利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> ふれあいの家は、地域の方々の心のふれあいと連携を深めるための地域コミュニティの拠点で、自治会等で構成する運営委員会が管理運営を行っていますが、運営支援として飛田給ふれあいの家における利用受付等を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 公社が既に管理運営を行っている調布市立飛田給北自転車駐車場の受付機能を活用して、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用受付等を適切に実施します。</p>	<p>22 [-]</p>

(2) 管理運営事業

管理運営事業は、公共施設を安全に安心して利用していただけるよう運営するとともに、効率的かつ効果的に管理することを目指します。

なお、令和5年度の管理運営事業に係る予算額は、5億656万円余で、前年度比較で442万円余の減額となっています。その主な要因は、ふじみ交流プラザ事業及び体育施設事業における市民プール運營業務委託費の減額によるものです。

(単位：千円)

No.	事業名 (市の所管課)	事業内容	予算額 [ ]内は前年度
1	自転車等駐車 対策事業 (交通対策課)	(1) 有料自転車等駐車場管理運営事業 【対象】 有料自転車等駐車場の利用者 【事業概要】 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターとの連携や、ホームページを活用した情報提供などにより、有料自転車等駐車場を効率的に管理運営します（定期利用者の受付、利用者からの使用料の収納、施設の適切な維持保全など）。 【実施方針】 市の事業所管課と連携しながら、今後もより効率的・効果的な管理運営等に努めます。 また、公益社団法人調布市シルバー人材センターや調布市福祉作業所等連絡会と連携しながら、サービスや接遇等の向上を図るほか、市の事業所管課との連絡調整を密に行い、利用者に対する丁寧な案内に加え安全性・利便性の向上に努めます。また、令和4年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。なお、自転車等駐車場の新規開設や閉鎖等の際には、利用者への丁寧な案内等に努めます。	165,641 [165,994]
		(2) 暫定自転車等駐車場管理運営事業 【対象】 暫定自転車等駐車場の利用者 【事業概要】 市民の利便性の向上を図り、快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、暫定自転車等駐車場を効率的かつ効果的に管理運営します。 【実施方針】	8,434 [8,136]

	<p>公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図り、効率的かつ効果的な管理運営に努めます。</p> <p>また、施設巡回を適宜行い、利用状況を確認するとともに、場内の整理整頓や案内等を徹底するほか、適切な人員配置を行うことにより管理運営の効率化に努めます。</p> <p>なお、自転車等駐車場の新規開設や閉鎖等の際には、利用者への丁寧な案内等に努めます。</p>	
	<p>(3) 自転車等保管所管理運営事業</p> <p><b>【対象】</b> 撤去自転車等の返還希望者</p> <p><b>【事業概要】</b> 歩行者等の安全確保を図るため、市内の自転車等放置禁止区域から撤去された自転車等の受入れ、返還、問合せ対応など、自転車等保管所の適切な管理運営を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 市内の自転車等放置禁止区域から撤去した自転車等の適切な管理やコールセンターと連携した正確かつ迅速な問合せ・返還手続の対応を行います。</p>	<p>36,165 [35,158]</p>
	<p>(4) 自転車等誘導・撤去事業</p> <p><b>【対象】</b> 自転車等の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> 道路等の公共の用に供される場所の機能の低下を防止し、もって快適な都市環境の形成に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センター等と連携し、駅周辺の自転車等放置禁止区域内で自転車等を放置しないよう指導します。</p> <p>また、自転車等駐車場の利用を啓発するとともに、放置された自転車等の撤去・移送を行い、撤去した自転車等については、適切に管理します。</p> <p><b>【実施方針】</b> 自転車等駐車対策に関する他の事業との連携及び市の事業所管課や公益社団法人調布市シルバー人材センター等との適切な連絡調整を図り、案内看板やホームページ等を活用した市民に対する自転車等放置禁止区域の周知及び交通ルール等の啓発に努めます。</p>	<p>57,794 [57,917]</p>

		あわせて、より効果的効率的な放置自転車対策につなげるため、平日に加え、適宜土曜日・日曜日も含めて放置自転車等の撤去や自転車等駐車場の利用の啓発を実施します。	
2	自動車駐車場事業 (交通対策課)	<p><b>【対象】</b> 自動車駐車場の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民の利便性の向上を図るとともに、近隣の商業地域の活性化に寄与することを目的として、自動車駐車場を効率的に管理運営します。</p> <p>また、市民が安心・安全・快適に利用できるよう、場内環境の整備（清掃の徹底及び場内サイン・案内告知等の改良）に努めるとともに、駐車スペースの確保と管理員による誘導を適切に行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 利用者に対する接遇の向上を図るとともに、場内の巡回・清掃などにより、安全確保や快適な利用提供の維持に努めます。また、令和4年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。</p>	38,650 [37,822]
3	体育施設事業 (スポーツ振興課)	<p><b>【対象】</b> 体育施設の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b> 市民等の体育，レクリエーションその他社会体育の振興を図るとともに、身近で安全な施設の利用を通じた健康で文化的な生活の向上に寄与することを目的として、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、各体育施設の効率的かつ効果的な管理運営を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b> 市の事業所管課と連携を密に図るとともに、公益社団法人調布市シルバー人材センターと適切な連絡調整を図りながら効率的・効果的な管理運営を行います。</p> <p>施設の維持保全については、市の事業所管課と情報を共有しながら、公社営繕チームによる対応と併せて、協力事業者との連携を図ることにより、安全・安心な施設利用を提供できるよう努めます。また、令和4年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。</p>	80,936 [83,006]
4	地域福祉セン	<b>【対象】</b>	67,854

	<p>ター事業 (協働推進課)</p>	<p>地域福祉センター（10箇所）の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>地域住民の福祉及び文化を向上させるとともに、住民相互の連帯ときずなを深め、豊かな地域社会の形成を図るための快適で安全な場所の提供を目的として、施設の利用に関する手続や問合せ対応のほか、安全に施設を利用できるよう施設の維持保全等を行います。</p> <p>また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めます。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>地域コミュニティの拠点として、市の事業所管課と密に連携を図り、ソフト・ハードの両面で地域住民の方が気軽にかつ安心、安全に利用できるよう施設の運営や維持保全に努めます。また、施設の管理員は普通救命講習の受講や消防訓練への参加により、利用者に安心かつ安全に施設を利用していただけるよう技術の習得を図ります。また、市の事業所管課と連携し、インターネット予約システムを導入することにより利用者の利便性向上につなげます。他に、令和4年度に実施した利用者満足度調査の結果を踏まえ、サービスの維持・向上を図ります。</p>	[66,767]
5	<p>青少年交流館 事業 (社会教育課)</p>	<p><b>【対象】</b></p> <p>青少年交流館の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>快適で安心して利用できる場所の提供を図り、青少年の同世代同士及び異なる世代との交流を通じた社会性や協調性の育成、豊かな人間性の形成に寄与することを目的として、施設の利用に関する手続や問合せに対応します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>青少年が快適・安全に利用できるよう、市が施設に配置する職員との連携や利用環境の点検・整備に努めるほか、市内の障害者団体と連携し、施設内の簡易清掃業務を実施します。</p>	6,337 [6,005]
6	<p>教育会館事業 (教育総務課)</p>	<p><b>【対象】</b></p> <p>教育会館会議室の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>施設の効率的な活用を図るため、教育会館2階に設置</p>	3,846 [3,820]

		<p>されている会議室の利用に関する手続や問合せに対応し、会議室の円滑な利用を促進します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>会議室の利用方法等の案内や電話対応などは、丁寧、親切、迅速に行い、市の事業所管課と連携を密に図りながら、安全で快適に利用していただける施設管理に努めます。</p>	
7	市民農園事業 (農政課)	<p><b>【対象】</b></p> <p>市民農園の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>市民が園芸を通して土に親しみ、生産の喜びを味わうことにより、健康でゆとりのある生活の実現に資するとともに、良好な都市環境の形成を図ることを目的として、市民農園の日常管理や利用者対応等を行います。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>より多くの市民要望に応えられるよう、公社営繕チームの農園対応体制を強化し、市の事業所管課との連携を深めながら、市民が快適に市民農園を利用できるよう、安定的で円滑な施設管理等を推進するとともに、迅速かつ丁寧な対応に努めます。</p>	7,240 [7,161]
8	せんがわ劇場事業 (公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団)	<p><b>【対象】</b></p> <p>せんがわ劇場の利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団が指定管理者として管理運営を行うせんがわ劇場において、施設の円滑な利用を図るため、施設の利用案内や各種手続、問合せ等の窓口業務に適切かつ迅速に対応します。</p> <p><b>【実施方針】</b></p> <p>せんがわ劇場を含む市内複数の施設の指定管理者である公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団と綿密な連携を図りながら、円滑かつ適切な窓口業務を推進するとともに、利用者に対する丁寧な対応に努めます。</p>	10,749 [10,546]
9	ふじみ交流プラザ事業 (協働推進課・高齢者支援室)	<p><b>【対象】</b></p> <p>ふじみ交流プラザの利用者</p> <p><b>【事業概要】</b></p> <p>調布市ふじみ交流プラザにおいて、地域交流や地域の賑わい、高齢者の社会参加や心身の健康増進などを目的として地域住民が安全かつ快適に利用できるよう施設の運営や維持保全等を行います。</p>	22,918 [28,658]

また、公益社団法人調布市シルバー人材センターと連携し、利用者が快適に施設を利用できるように努めます。

**【実施方針】**

市の事業所管課と連携し、地域交流の場の提供や高齢者の生きがいをづくり、健康増進を目的として、地域住民が集会室等の施設を気軽に安全に利用できるよう、丁寧かつ適切な手続や問合せ対応、施設の維持保全に努めます。また市内の障害者団体と連携し、季節毎に館内の装飾を行い、地域住民に親しまれる施設の雰囲気作りに努めます。

令和5年度一般財団法人調布市市民サービス公社

収支予算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

I 事業活動収支の部

(事業活動収入)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	基本財産運用収入	1	1	0	
	1 基本財産利息収入	1	1	0	
2	事業収入	602,673	600,261	2,412	
	1 インフォメーション受付事業収入	6,201	6,180	21	
	2 市営住宅事業収入	17,300	16,079	1,221	
	3 公金収納事務事業収入	9,014	8,369	645	
	4 児童通学見守り事業収入	1,077	1,047	30	
	5 一般廃棄物処理袋等交付事務事業収入	1,444	1,425	19	
	6 諸証明交付受付事業収入	6,153	4,662	1,491	
	7 各種メール事業収入	23,466	23,359	107	
	8 図書館メール事業収入	7,829	7,689	140	
	9 こころの健康支援センター事業収入	723	723	0	
	10 公金輸送事業収入	1,821	2,238	△ 417	
	11 自転車等駐車対策事業収入	268,034	267,205	829	
	12 自動車駐車場事業収入	38,650	37,822	828	
	13 体育施設事業収入	80,936	83,006	△ 2,070	
	14 地域福祉センター事業収入	67,854	66,767	1,087	
	15 青少年交流館事業収入	6,337	6,005	332	
	16 教育会館事業収入	3,846	3,820	26	
	17 市民農園事業収入	7,240	7,161	79	
	18 せんがわ劇場事業収入	10,749	10,546	203	
	19 受動喫煙防止対策事業収入	20,891	17,331	3,560	
	20 飛田給ふれあいの家運営支援事業収入	22	0	22	
	21 図書館分館等整備事業収入	169	169	0	
	22 ふじみ交流プラザ事業収入	22,917	28,658	△ 5,741	
3	補助金等収入	94,033	91,467	2,566	
	1 地方公共団体補助金収入（人件費）	75,804	73,118	2,686	
	2 地方公共団体補助金収入（事務費）	18,229	18,349	△ 120	
4	雑収入	1	1	0	
	1 雑収入	1	1	0	
事業活動収入計 (A)		696,708	691,730	4,978	

(事業活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	事業費支出	586,500	581,371	5,129	
	1 事業人件費支出	245,451	242,834	2,617	
	2 事業事務費支出	80,409	75,197	5,212	
	3 事業委託費支出	260,640	263,340	△ 2,700	
2	管理費支出	90,839	88,314	2,525	
	1 管理人件費支出	75,804	73,118	2,686	
	2 管理事務費支出	15,035	15,196	△ 161	
事業活動支出計 (B)		677,339	669,685	7,654	
事業活動収支差額 (C)		19,369	22,045	△ 2,676	

## II 投資活動収支の部

(投資活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	敷金・保証金支出	0	0	0	
	1 敷金支出	0	0	0	
投資活動支出計 (D)		0	0	0	
投資活動収支差額 (E)		0	0	0	

## III 財務活動収支の部

(財務活動支出)

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	リース債務返済支出	19,367	22,043	△ 2,676	
	1 リース債務返済支出	19,367	22,043	△ 2,676	
財務活動支出計 (F)		19,367	22,043	△ 2,676	
財務活動収支差額 (G)		△ 19,367	△ 22,043	2,676	

## IV 予備費支出

(単位：千円)

科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	備考
大	中				
1	予備費支出 (H)	2	2	0	

(単位：千円)

当期収支差額(C) + (E) + (G) - (H)	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	